

静岡県の気象特性と防災気象情報について

防災委員研修会（浜松市浜北文化センター）令和8年9月6日（日）



静岡市青葉シンボルロードにおける砂防フェスタ

気象庁
マスコットキャラクター
はれるん

静岡地方気象台
土砂災害気象官
村田俊長



静岡県のすがた

方位	地名	経緯度
東端	熱海市初島東端	東経 139度10分
西端	湖西市西端	東経 137度28分
南端	下田市神子元島南端	北緯 34度34分
北端	静岡市葵区田代間ノ岳北端	北緯 35度38分
資料 国土地理院地図資料課		

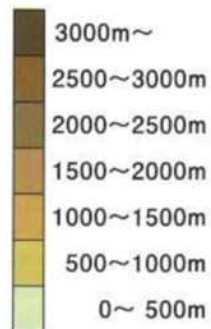
市町総数	35	市 23	町 12
県総面積(推計)	7,777.35km ²	総人口3,575,454人	
(令和2年10月1日現在) ※境界未定部分あり		(令和5年1月1日現在)	



本県は、本州中央部の太平洋側に面し、暖かい気候と豊かな自然に恵まれています。

東は箱根山を境に神奈川県、西は浜名湖を経て愛知県、北は富士山及び南アルプスを境に山梨県、長野県に接しています。

東西155km、南北118km、面積7,780km²で23市12町から成り、人口は約360万人です。



主な山岳(3000m以上)

山岳名	所在地	海拔高
富士山	静岡県・山梨県境	3776m
間ノ岳	静岡県・山梨県境	3190
荒川岳	静岡県	3084
赤石岳	静岡県・長野県境	3121
塩見岳	静岡県・長野県境	3052
聖岳	静岡県・長野県境	3013m

間ノ岳 3189m
塩見岳 3047m
荒川岳 3083m
赤石岳 3120m
聖岳 3013m

主な河川の水源地

河川名	水源地	延長
天竜川	長野県諏訪湖	213km
大井川	静岡市葵区井川	168km
富士川	山梨県	128km
安倍川	静岡市葵区梅ヶ島	51km
狩野川	伊豆市湯ヶ島	46km
菊川	島田市志戸呂	28km

県土の全面積の約
73%が山地

最深3,000m以上の駿河トラフ

本県は北部に霊峰富士山をはじめ南アルプスの山々が走り、これらの山岳より狩野川、富士川、安倍川、大井川、天竜川などの急流河川が流れ、その扇状地や三角州が海岸平野を形成しています。

地形

県土の全面積の約73%が山地であるため、河川には多くのダムが造られ、水力発電等に利用されています。また伊豆半島は太平洋に突き出し、その西側には南北にのびる最深3,000m以上もある駿河トラフを抱えています。

わが国の地質構造は複雑ですが、中でも本県はその縮図といわれるほどであり、さまざまな地質により成り立っています。北から南に、領家・三波川、秩父帯、四万十帯、瀬戸川帯及び大井川丹沢帯が形成時期の順に西から並び、これらに沿って、糸魚川-静岡構造線で代表されるフォッサマグナの断層群があります。また、富士山や伊豆半島の新しい火山群など地熱活動の盛んな地域を抱えています。県西部はいわゆる西南日本に属し、さらに内帯(山側)と外帯(海側)とに分かれ変成岩類が発達しており、県東部は東日本の富士火山帯に属し、伊豆半島には多数の活断層が確認されています。このように地質は多種多様にわたり、もろく崩壊しやすい地盤が全県に分布しています。

地質



電ヶ岩洞(浜松市)
[石灰紀〜ジュラ紀秩父帯石灰岩]
県西部の石灰岩地帯には、数多くの鍾乳洞が分布している。

地質図

地質構造は、本県はその縮図といわ



県西部はいわゆる西南日本に属し、伊豆半島には多数の活断層が確認されて

地質は多種多様にわたり、もろく崩壊



有度山・日本平(静岡市)
[第四紀更新世礫層]
安倍川の三角州が約10万年で300m隆起した日本で一番新しい山(火山を除く)。礫層で土砂流出が著しい。

り立つ。

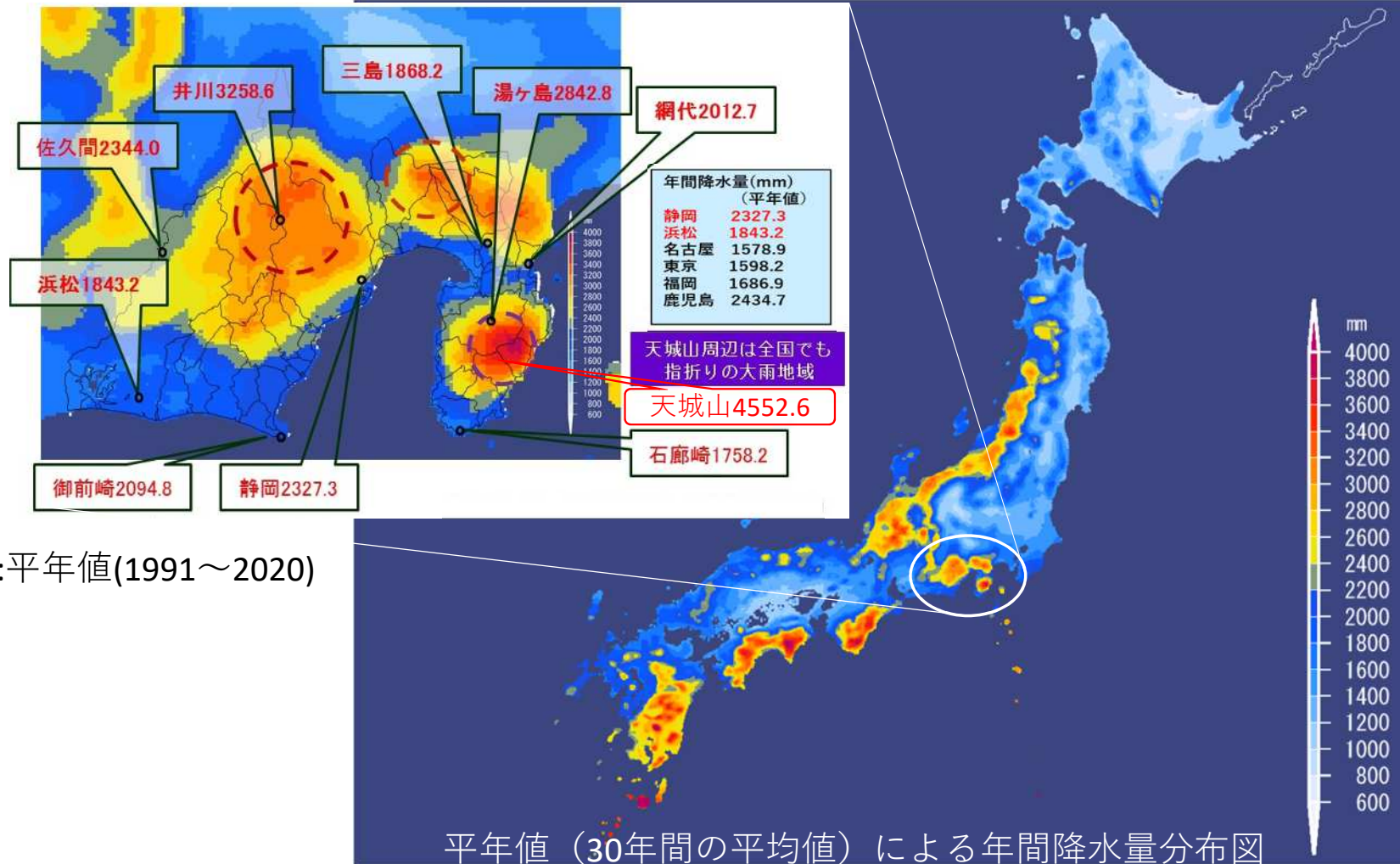
、伊豆

す。

安倍川の三角州が日本で一番新しい山、有度山・日本平。礫層で土砂流出が著しい。

気象特性

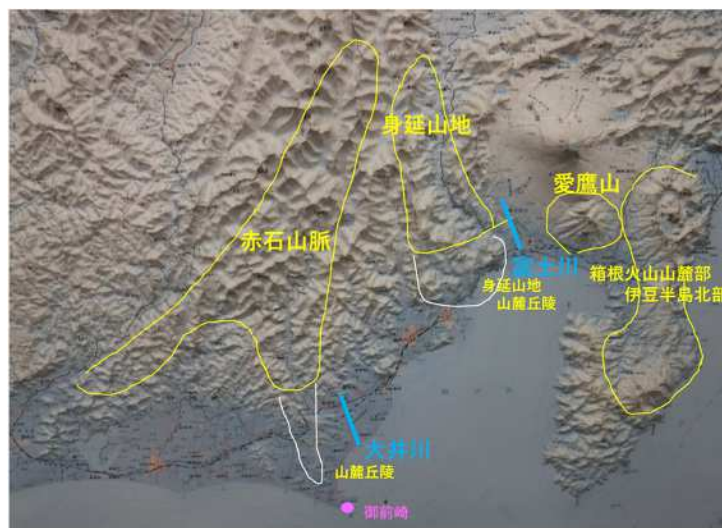
静岡県の年間降水量



静岡県の降水量の特徴

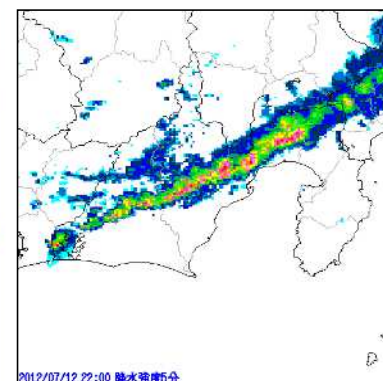
- ・静岡県は全国的に見ても降水量が非常に多い地域である
- ・天城山周辺や富士山麓、大井川上流域では雨が多い

静岡県の山地に沿って発達した雨雲が東西につらなり、停滞することで大雨となりやすい

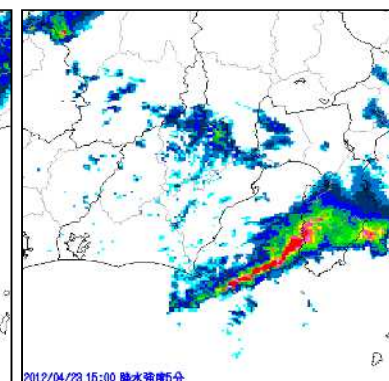


令和4年9月の台風第15号のときは、南海上から**暖かく湿った南寄りの風**と内陸から**冷たい北寄りの風**が静岡県**沿岸部付近でぶつかり、局地的な前線が形成され**雨雲が発生・発達・停滞し、同じ地域で**大量の雨**を降らせました。

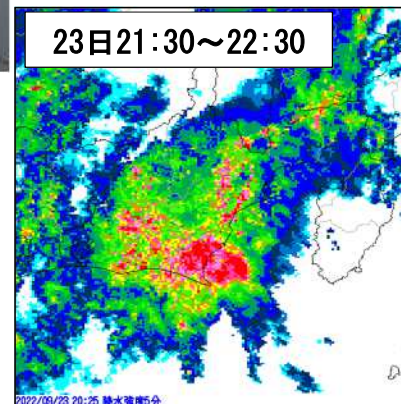
山地型、山沿い型



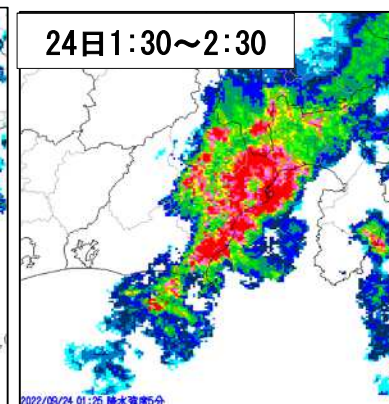
沿岸型



23日21:30~22:30



24日1:30~2:30

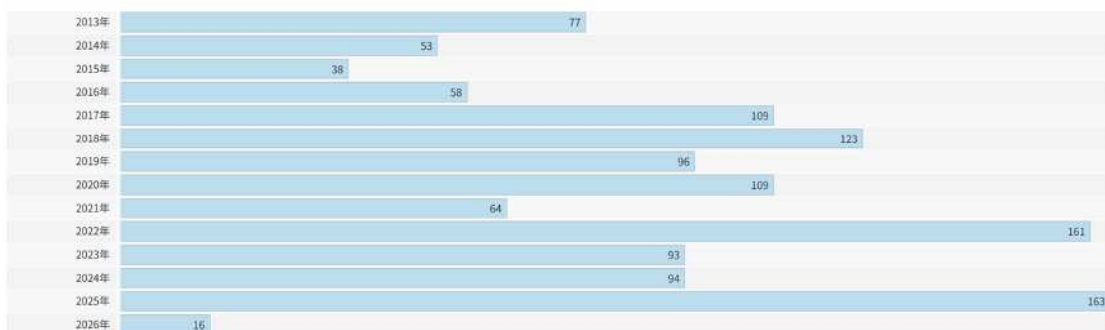


気象防災速報（記録的短時間大雨）とは

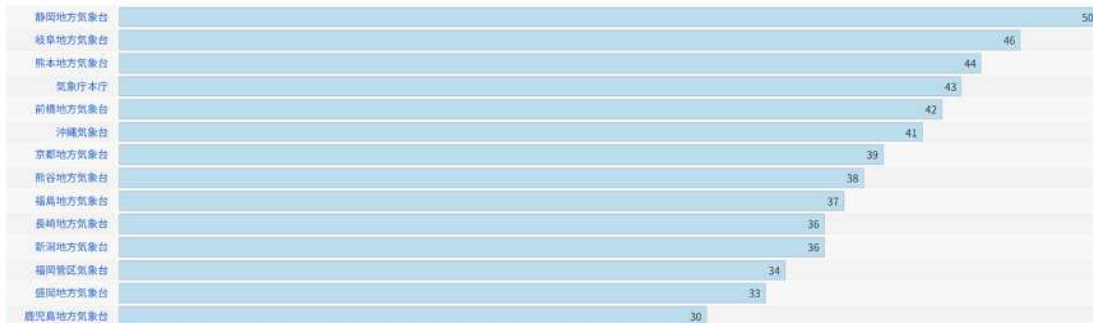
数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測（地上の雨量計による観測）したり、解析（気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析：[解析雨量](#)）したりしたときに発表します。この情報は、**現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせする**ために、雨量基準を満たし、かつ、大雨時の災害に関する警報発表中に、キキクルの「危険」（紫）が出現している場合に発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等を明記しています。雨量基準は、1時間雨量歴代1位または2位の記録を参考に、概ね府県予報区ごとに決めています。

2013～2025年の累計で2025年は**全国で163回で最多発表**。気象官署別で**静岡地方気象台の50回が最多**となっている。

年別の発表回数

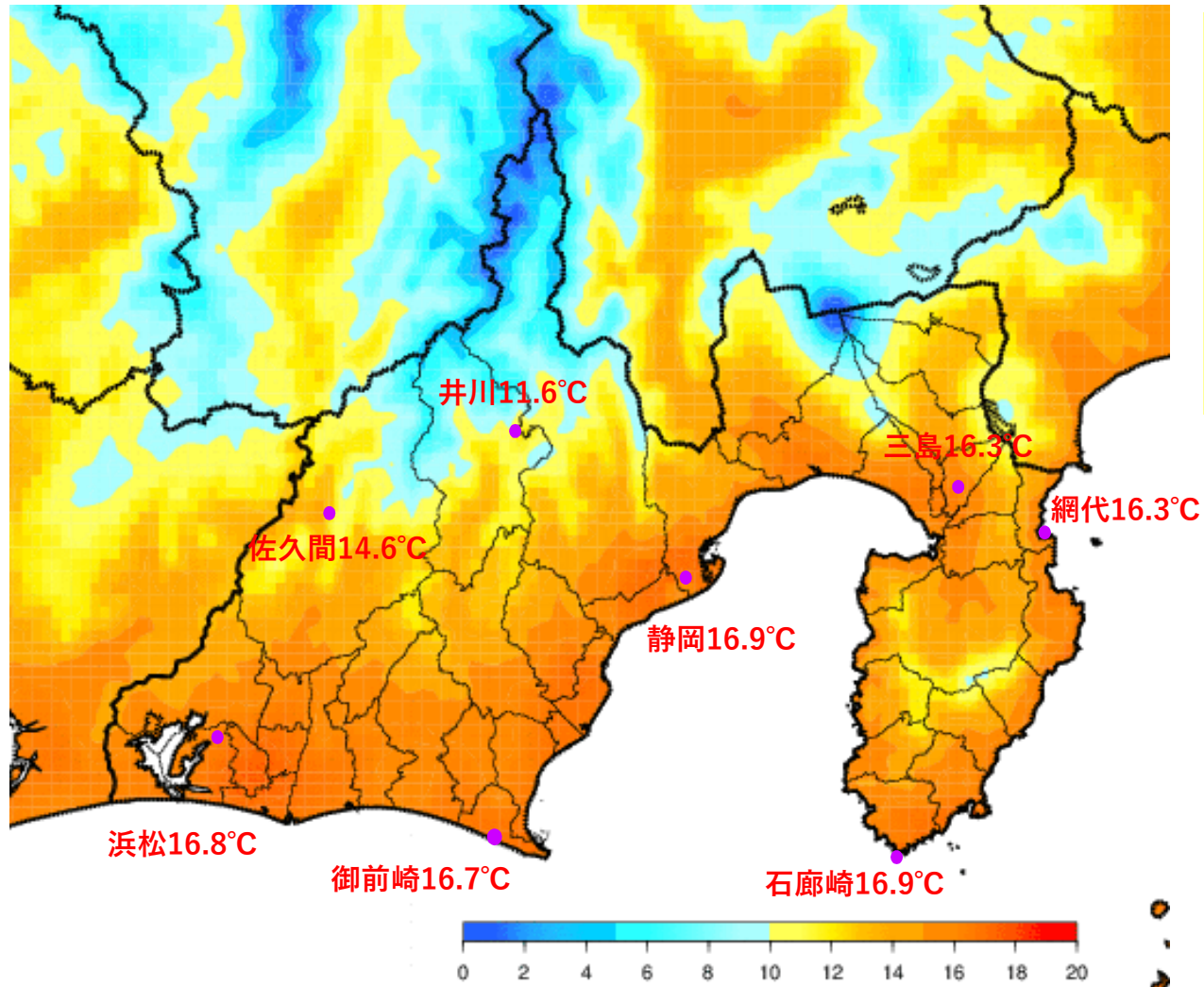


気象官署別の発表回数



太平洋に面しているため台風や温帯低気圧が通過する際や張り出した高気圧の縁を回る風の流れにより南から**暖かく湿った空気が直接流入**しやすい。北側に山地を抱えているので山地の斜面で**上昇気流が強化**されることで雨雲が発生・発達しやすい場になっている。

静岡県の年平均気温



- 静岡県の気温の特徴
- ・全国的に見ても温暖な気候
 - ・静岡県は日本一の標高差を持つ県で、山間部との温度差が大きい
 - ・伊豆半島の天城山付近や富士山麓や大井川上流域では、冬期には厳しい低温となる

年平均気温 (°C)
(平年値)

静岡	16.9
浜松	16.8
名古屋	16.2
東京	15.8
福岡	17.3
鹿児島	18.8

図:平年値 (30年間の平均) 値:平年値(1991~2020)

2020年8月17日 浜松における高温事例解析

日最高气温の高い方から (℃)	41.1 (2020/8/17)	40.2 (2025/8/30)	40.2 (2020/8/16)	39.8 (2013/8/11)	39.7 (2020/8/15)	39.3 (2001/8/4)	39.2 (2024/7/28)	39.0 (2024/7/29)	38.6 (2007/8/17)
--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------

40.2(2026/7/23)

昇温の要因

41.1度

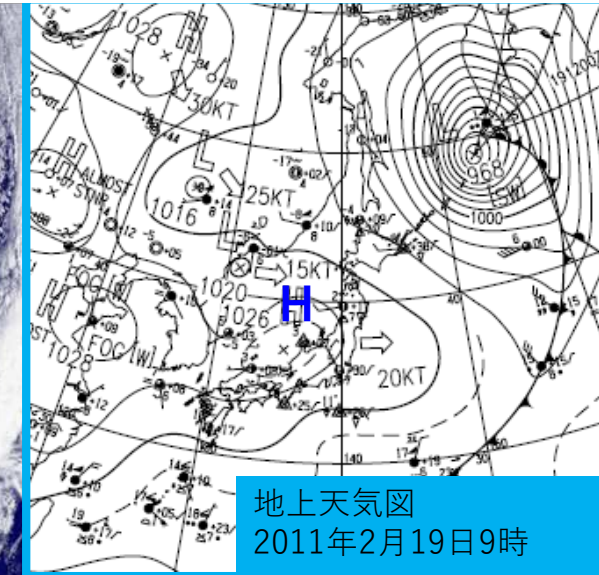
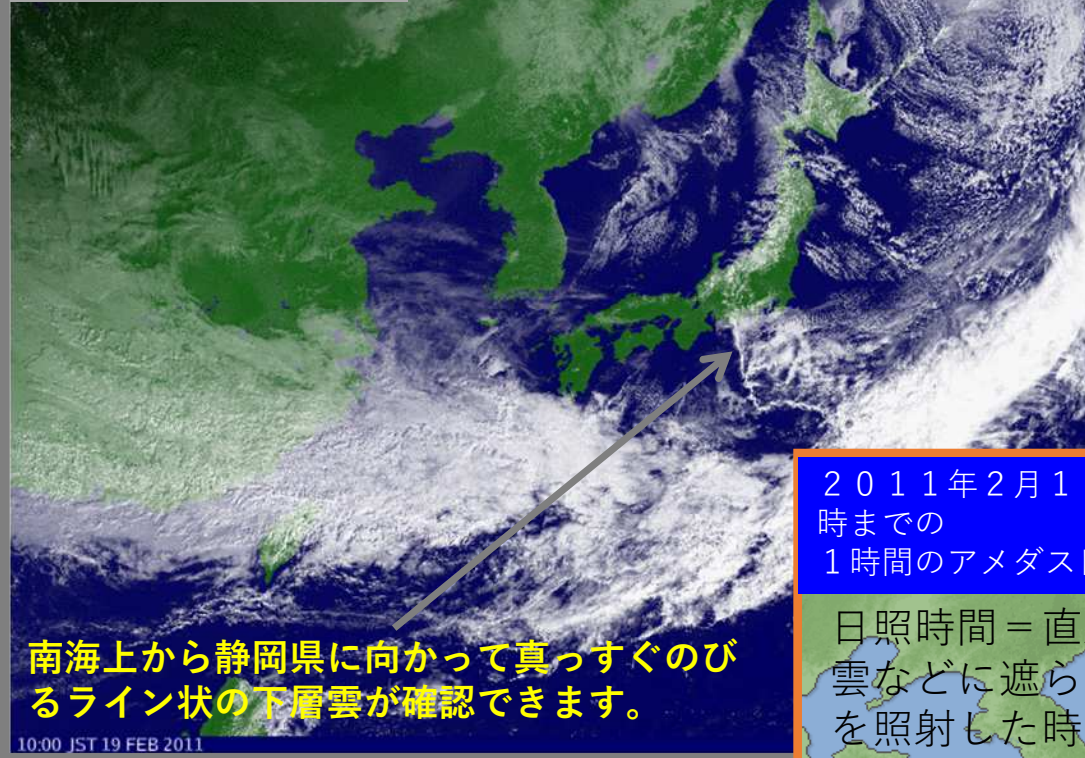
上層の高気圧による下降流場での断熱圧縮
風の吹きおろし（力学的フェーン）の発生
連日の猛暑による朝の最低气温の高温化
長時間の日照（メッシュ平年値をみると西部は最上位）
北西風による海風の流入の抑制

連日の猛暑による朝の最低气温の高温化

浜松(静岡県)

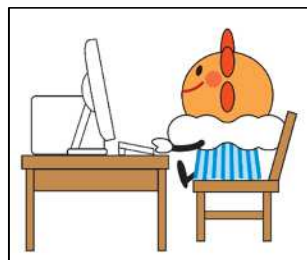
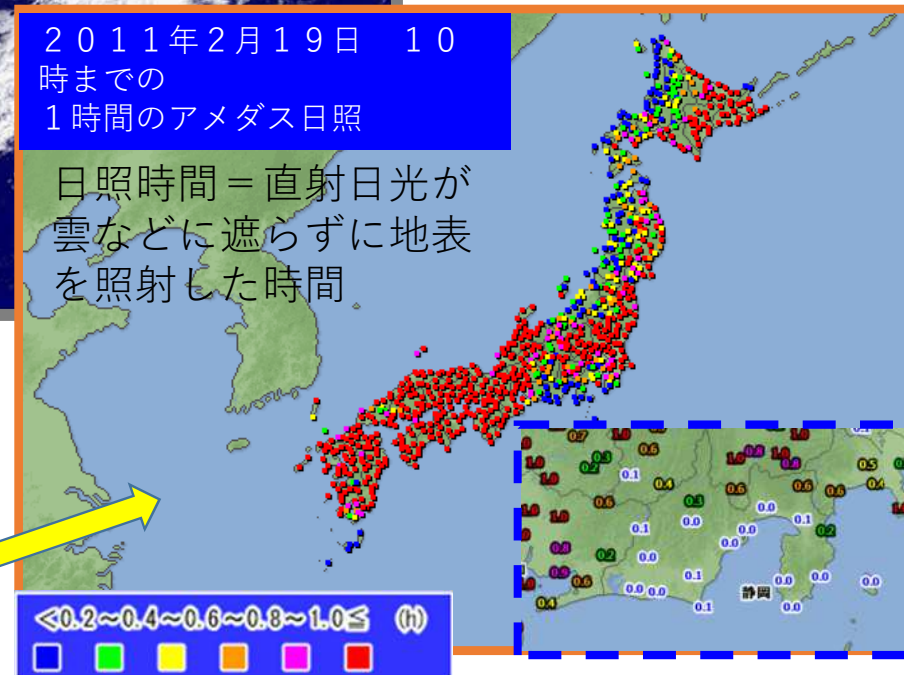
要素名／順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	統計期間
日最低气温の高い方から (℃)	29.0 (2020/8/16)	28.5 (2020/8/21)	28.5 (2004/7/21)	28.5 (1994/8/3)	28.1 (2020/8/14)	28.0 (2020/8/20)	27.8 (2020/8/19)	27.8 (2020/8/17)	27.8 (2020/8/13)	27.8 (2018/8/4)	1882/12 2022/4

2011年2月19日
10時
気象衛星ひまわりの画像

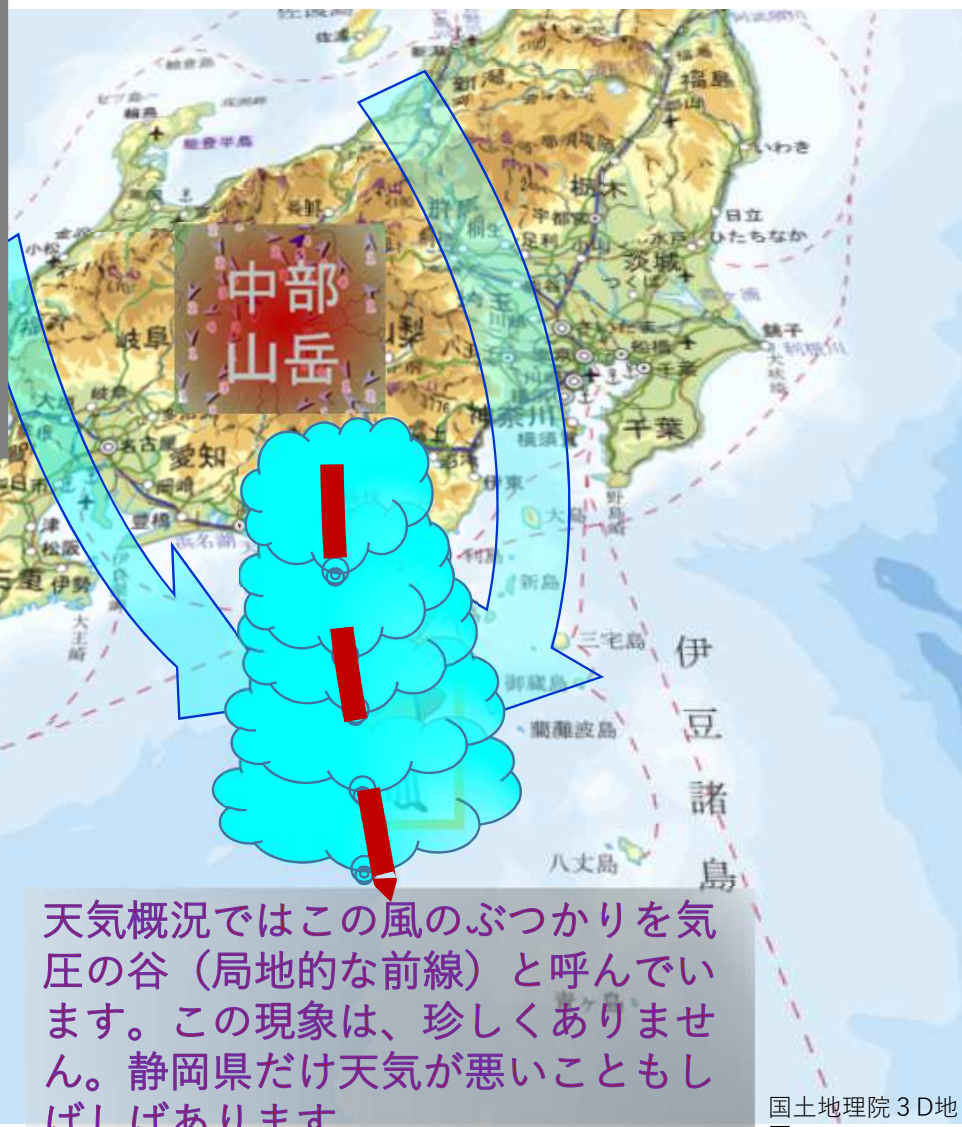
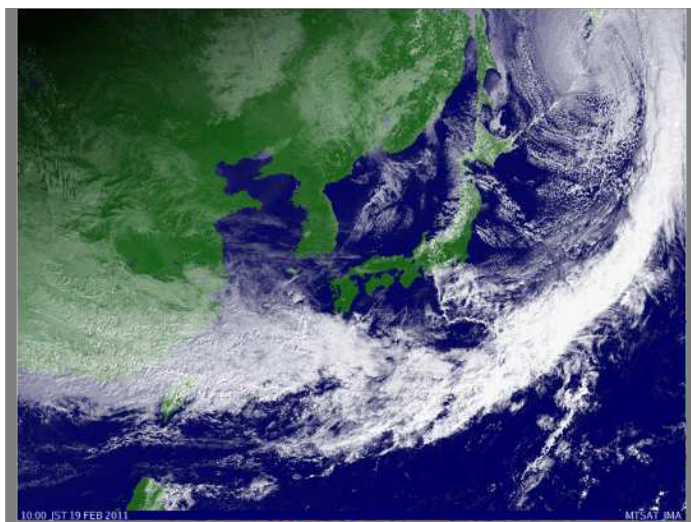


2011年2月19日 10
時までの
1時間のアメダス日照

日照時間＝直射日光が
雲などに遮らずに地表
を照射した時間



高気圧に覆われ、天気は
良いはずなのに、静岡県
には日照（日差し）がなく、
曇っていました。
何故なの？



国土地理院 3D地図

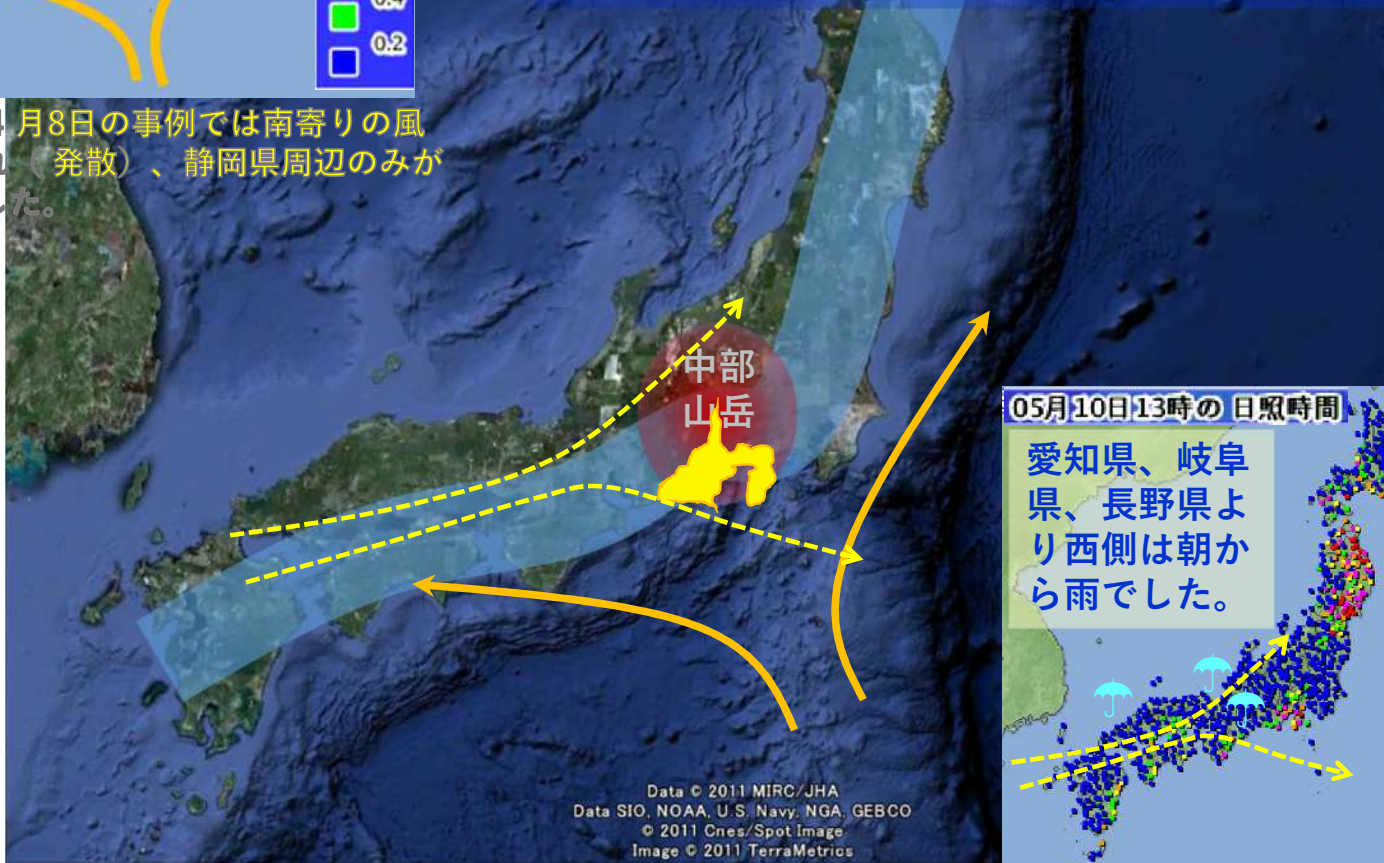
04月08日12時の日照時間



2011年4月8日の事例では南寄りの風が分かれ（発散）、静岡県周辺のみが晴れました。



降雨に最も影響のある上空1000～1500m付近の風が、南寄りの風や西寄りの風の場合、風が分かれて（発散場）、静岡県で雨雲が消散し、場合によっては晴れたりすることがあります・・・
中部山岳や「く」の角という位置は、良いにつけ悪いにつけ、静岡県だけが・・・という顕著な現象の要因となっています。



05月10日13時の日照時間

愛知県、岐阜県、長野県より西側は朝から雨でした。

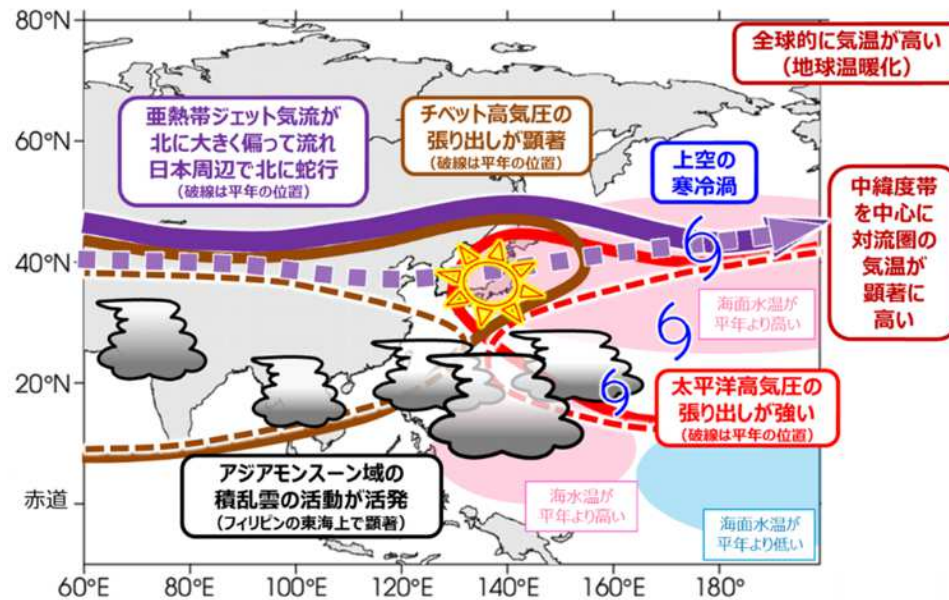


近年顕著現象が相次いで発生

- 「平成30年7月豪雨」とその後の記録的高温（2018年）
- 「令和2年7月豪雨」（2020年）
- 8月の記録的大雨（2021年）
- 6月下旬から7月上旬の記録的な高温（2022年）
- 梅雨期の大雨事例と7月後半以降の顕著な高温（2023年）
- 7月以降の顕著な高温と7月下旬の北日本の大雨（2024年）
- 令和7年夏の記録的な高温と7月の少雨（2025年）

背景に地球温暖化の影響の可能性

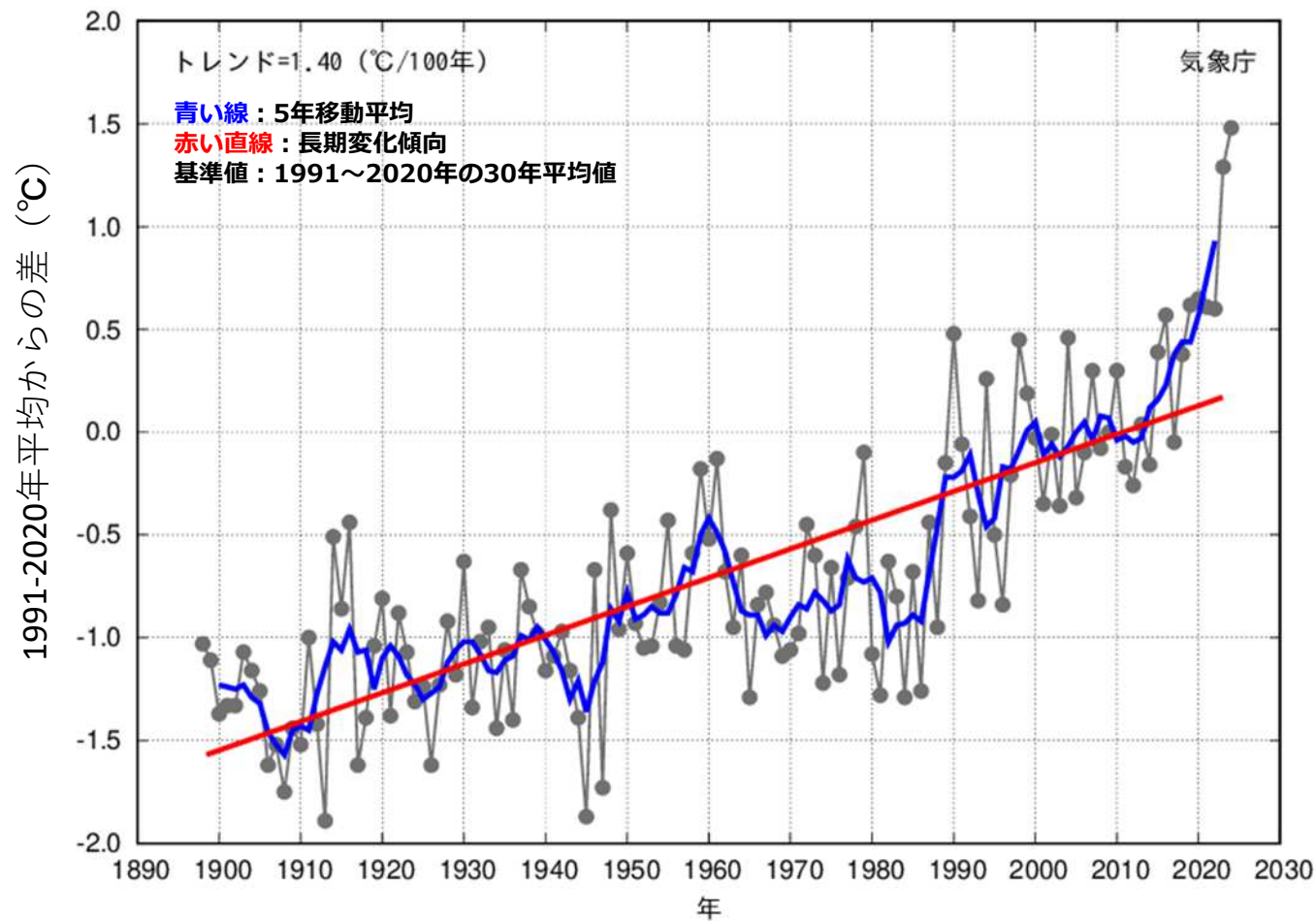
令和7年夏の顕著な高温と少雨をもたらした大規模な大気の流れの模式図



日本の気温は上昇傾向

日本の気温は、100年あたり1.40℃の割合で上昇

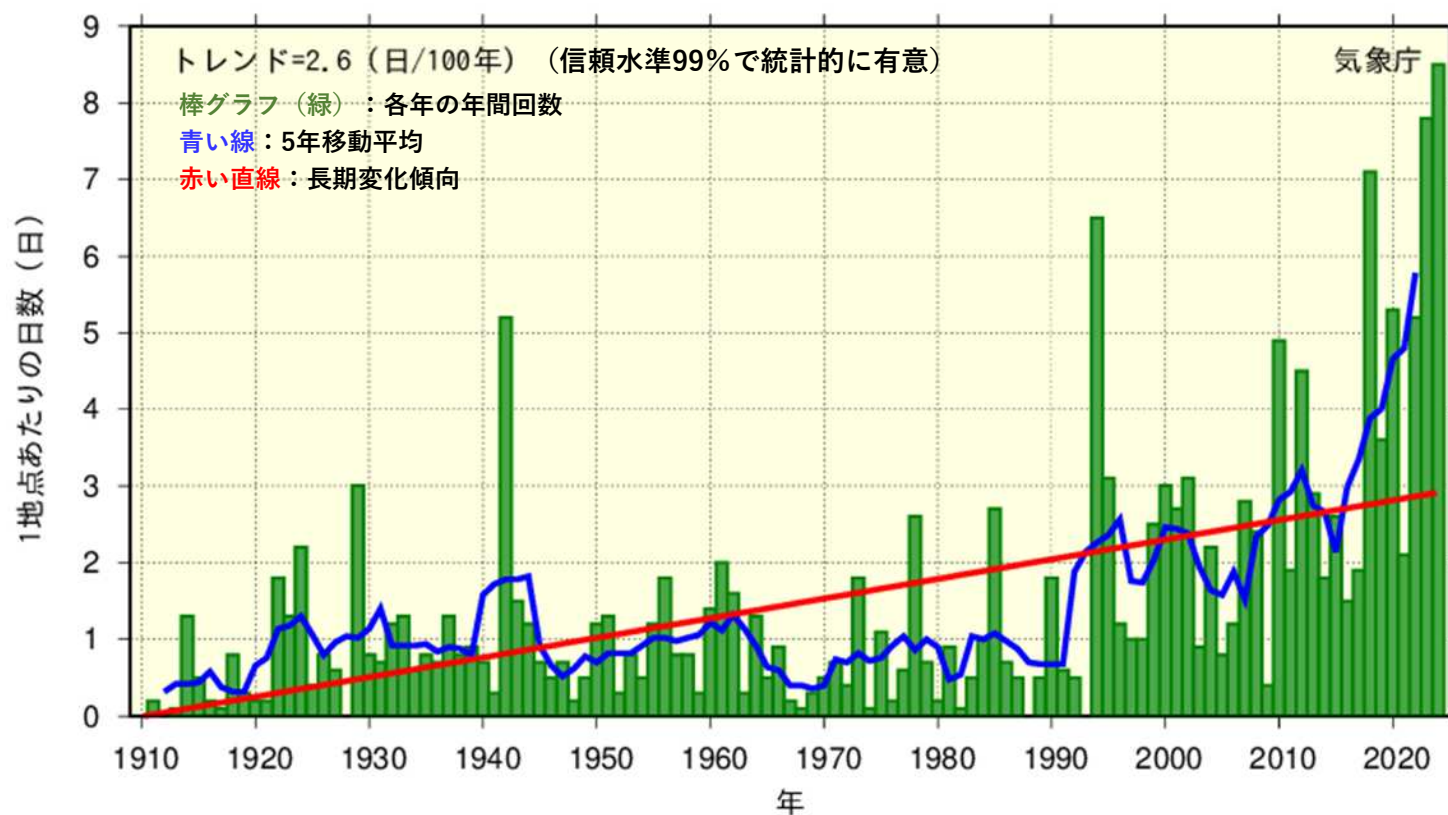
日本の年平均気温偏差（1898年～）



平均気温の上昇とともに極端な高温の頻度も増加

- 猛暑日は、長期的に増加している（真夏日、夏日、熱帯夜も増加）
- 冬日は、長期的に減少している（真冬日も減少）

[全国13地点平均] 日本の猛暑日（日最高気温が35℃以上の日）の年間日数（1910年～）

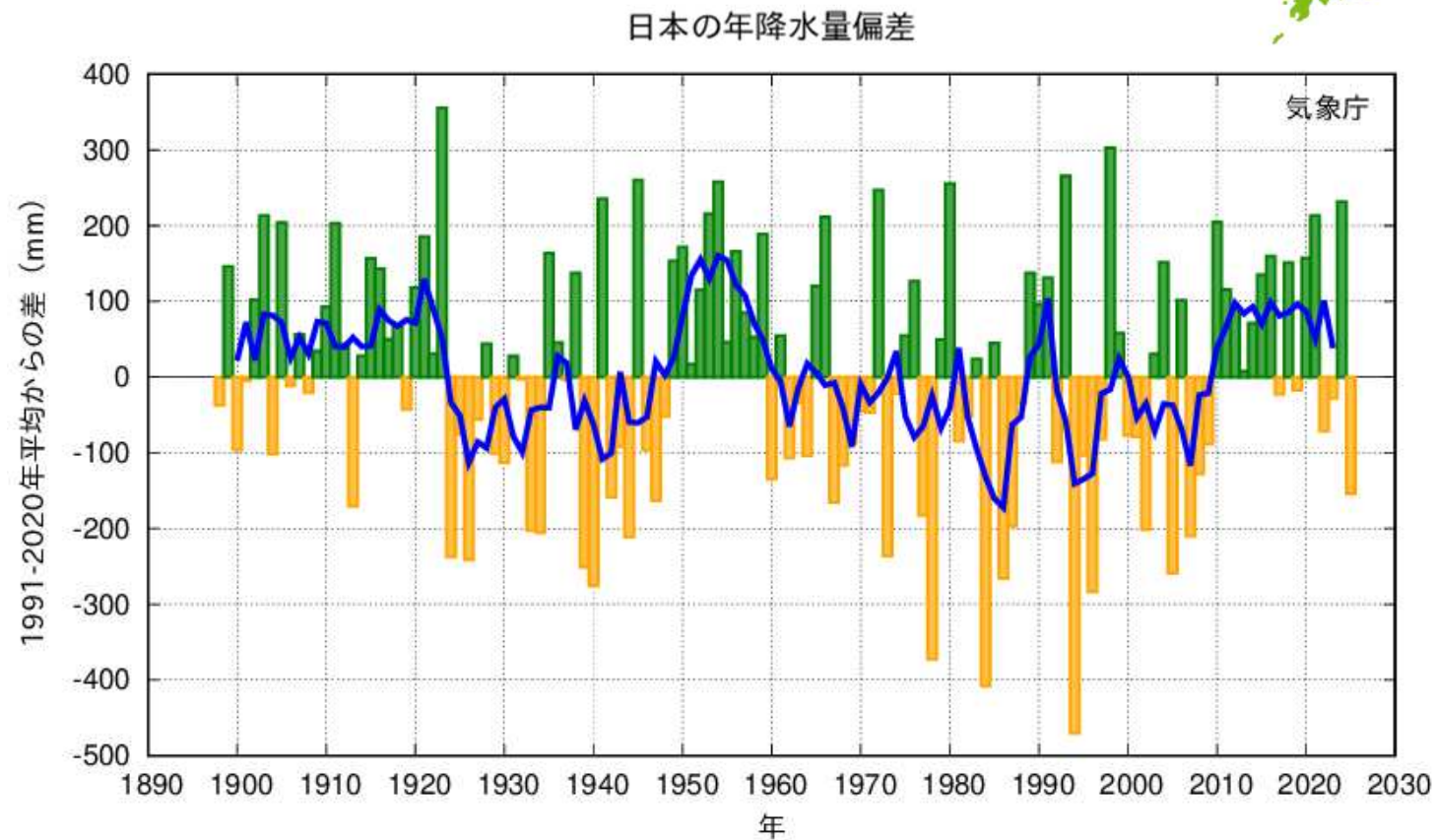


出典：気象庁ホームページ：

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/extreme/extreme_p.html 15

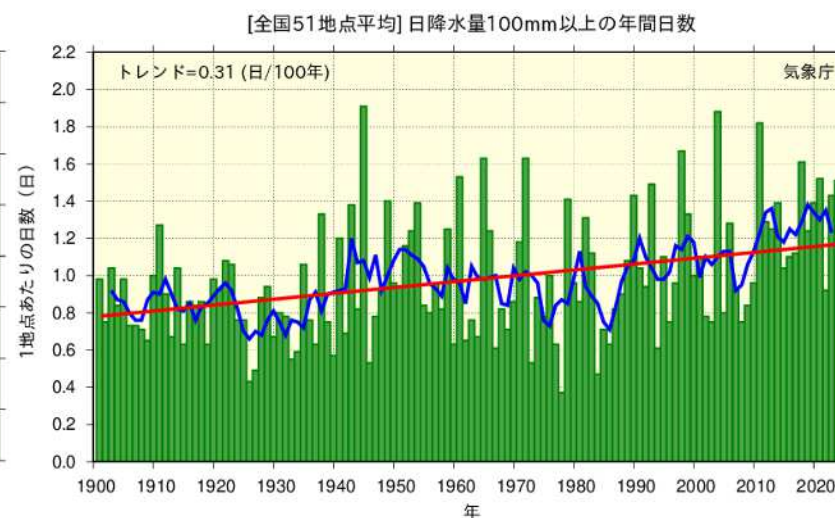
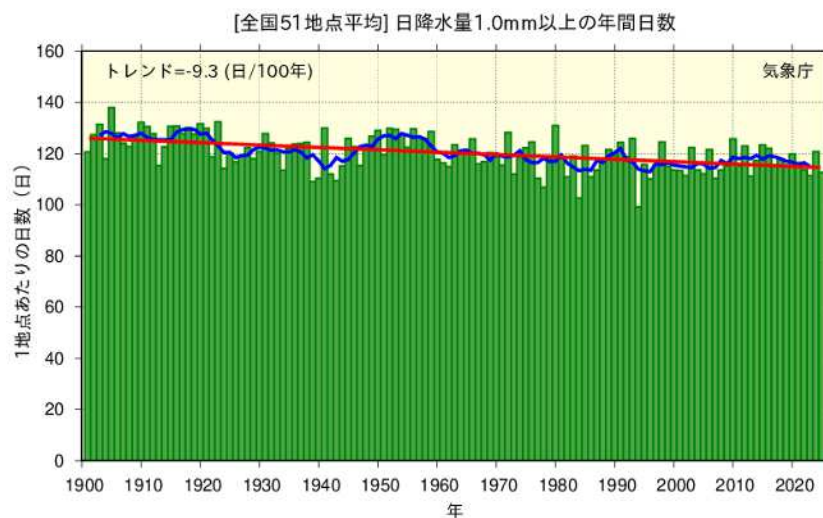
日本の年降水量

- 日本の年降水量には長期変化傾向は見られない。



全国の日降水量（1.0mm以上/100mm以上）

- 全国の日降水量1.0mm以上の年間日数は100年あたり**9.3日**の**減少**傾向
- 全国の日降水量100mm以上の年間日数は100年あたり**0.3日**の**増加**傾向
- 雨の降らない日数が増えている一方で、大雨の日数は増加している

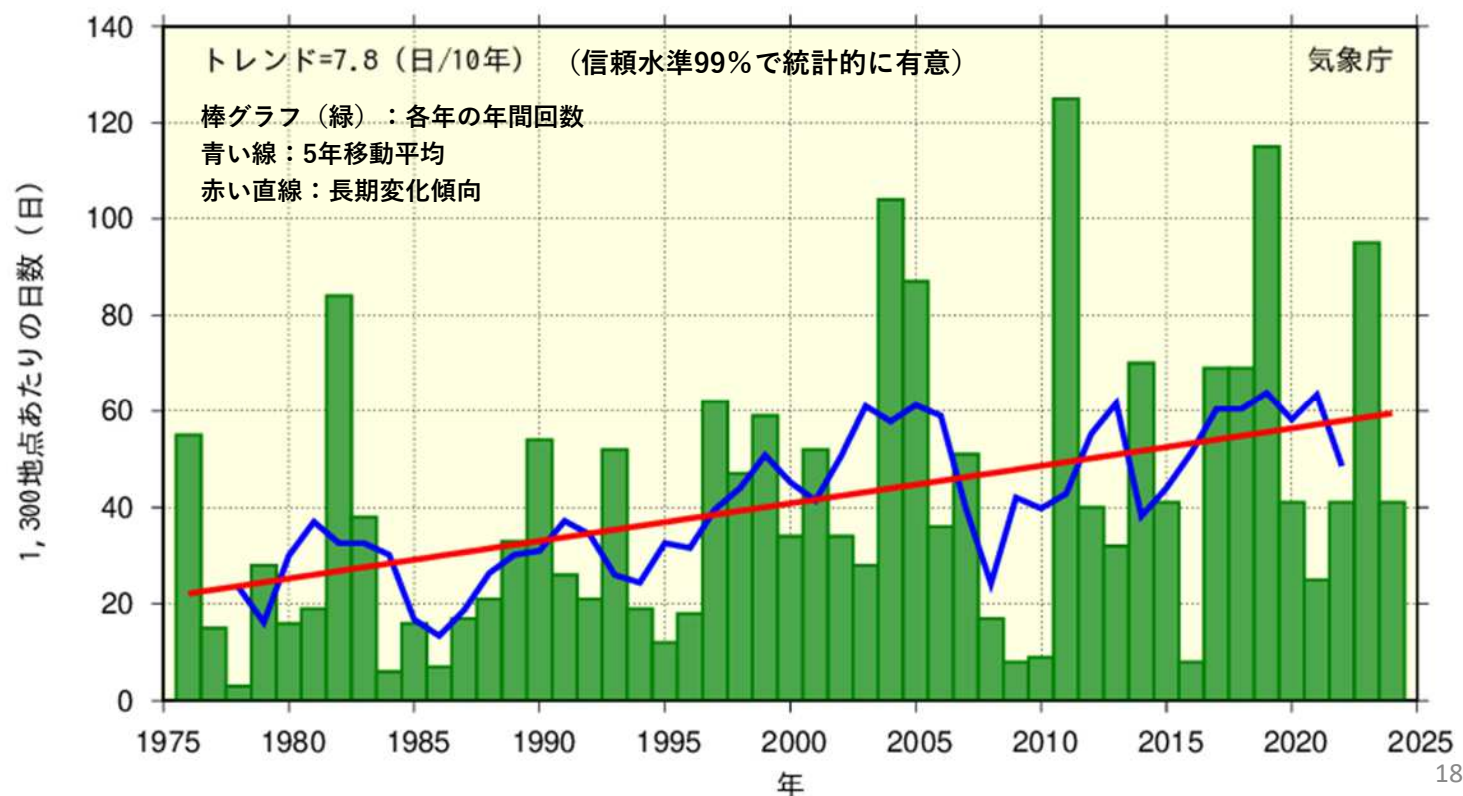


気候変動に伴い日本の大雨の発生頻度は増加

- 大雨の年間発生回数は有意に増加 より強度の強い雨ほど増加率大
- 1980年頃と比較して、おおむね2倍（※）程度に頻度が増加

（※）1時間 80ミリ以上、3時間 150ミリ以上、日降水量 300ミリ以上といった強度の強い雨

[全国アメダス]日降水量300mm以上の年間日数（1976年～）



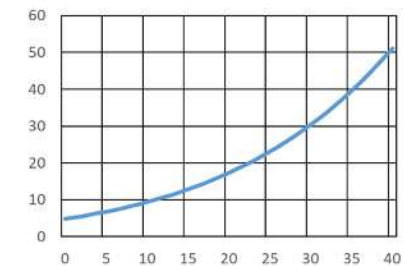
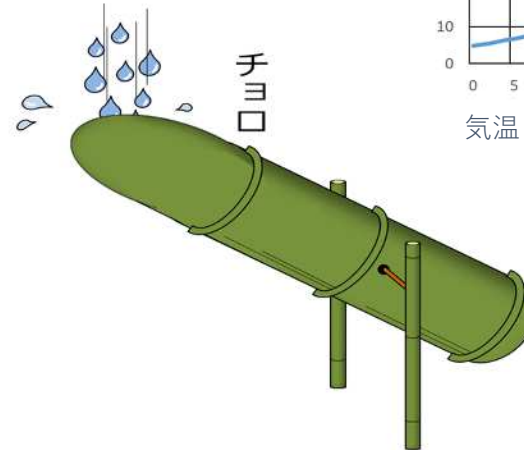
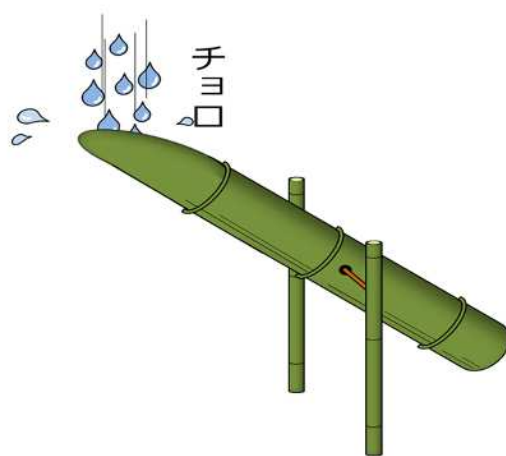
出典：気象庁ホームページ：

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/extreme/extreme_p.html

気温が上昇すると雨の降り方が変わる理由

- 気温が上昇すると、大気中に含むことができる水蒸気量が増加
- 雨の降らない日が多くなる（←ししおどしの倒れる回数が少なくなる）
- 一方で、大雨となる日も多くなる（←ししおどしから落ちる水の量は多くなる）

大気中に含むことができる水蒸気量の変化をししおどしの筒の太さ（ためられる水の量）の変化に例えてみると・・・



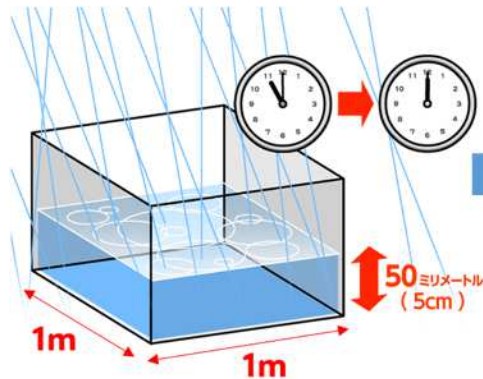
気温と飽和水蒸気量の関係

大雨と災害について

1時間に50ミリの雨ってどんな雨



1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降るおそれがあります。



「1時間に50ミリの雨」というのは、雨水が別の場所に流れず、そのままたまる状態で、「1時間に雨水が50ミリメートルの高さまでたまる」規模の雨です。

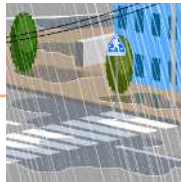


「たった50ミリ」と思われるかもしれませんが、1平方メートルあたり50リットルになります。
傘をひらいたときの面積が概ね1平方メートルなので、1時間傘をさしていると、傘には1ℓの牛乳パック50本分もの雨が当たることになります。



まわりの雨水があつまると・・・

雨の強さと降り方

1時間 雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受けるイメージ	
10～20	やや 強い雨	ザーザーと降る	 
20～30	強い雨	どしゃ降り	  
30～50	激しい雨	バケツをひっくり返した ように降る	  
50～80	非常に 激しい雨	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	  
80～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫 感がある 恐怖を感じる	

大雨による災害

大雨による災害は大きく分けると3つ

・土砂災害

すさまじい破壊力をもつ土砂が、
一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害

・洪水災害 (・高潮害)

河川の流量が異常に増加することによって起こる災害

・浸水害 (・高潮害)

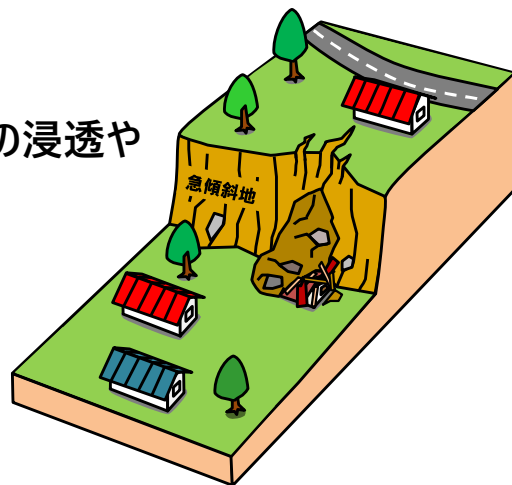
地表水の増加に排水が追いつかず水につかる災害

大雨による災害「土砂災害」

すさまじい破壊力をもつ土砂が、
一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害

がけ崩れ

急な斜面やがけが雨水の浸透や
地震などの影響で
突然崩れ落ちる現象



土石流

山腹や川底の石、土砂が
長雨や集中豪雨などの影響で
一気に押し流される現象



地すべり

比較的緩やかな斜面が地下水などの影響で広い範囲の一体がごそっと下方へ移動する現象
※技術的に予測が困難であるため気象庁や気象台の警戒情報の対象とはしていません。

大雨による災害「洪水災害」

河川の流量が異常に増加することによって起こる災害

堤防決壊



川岸の崩れ



氾濫 大河川



小河川（住宅地）



大雨による災害「浸水害」

地表水の増加に排水が追いつかず水につかる災害

道路冠水



アンプダーパスの冠水



地下への浸水



5月29日から運用開始

新たな防災気象情報

警戒レベルとは

住民が取るべき避難行動を危険度に応じて5段階で示した指標（内閣府と気象庁にて策定）

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫 	命の危険 直ちに安全確保！	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	災害の おそれ高い 	危険な場所から 全員避難	ひなんしじ 避難指示
3	災害の おそれあり 	危険な場所から 高齢者等は避難	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難※2
2	気象状況悪化 	自らの避難行動を 確認する	
1	今後気象状況 悪化のおそれ 	災害への心構えを 高める	

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
また、警戒レベル相当情報（氾濫発生情報、土砂災害警戒情報など）が発表されたとしても、必ずしも同時刻に同じレベルの避難
情報が発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者や障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人など、避難に時間がかかる人は避難を開始するタイミングです。
それ以外の人も、必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

※内閣府ホームページより抜粋

平成30年7月豪雨では200名を超える死者・行方不明者が発生したことを踏まえ、住民に災害発生の危険度を直感的に理解し、的確な避難行動をとることができるよう、避難に関する情報や防災気象情報等の防災情報を5段階の「警戒レベル」を用いて伝えることとしました。（令和元年（2019年）6月から）

以前の防災気象情報の情報体系

気象庁では、対象となる現象や災害の内容によって
 6種類の特別警報・7種類の警報・16種類の注意報・5種類の早期注意情報（警報級の可能性）
 を発表していた

特別警報	大雨（土砂災害、浸水害）、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
警報	大雨（土砂災害、浸水害）、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
注意報	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、波浪、高潮、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着氷、着雪
早期注意情報 （警報級の可能性）	大雨、暴風（暴風雪）、大雪、波浪、高潮

※青枠で示す防災気象情報の情報体系を整理
 （警戒レベル相当情報としての位置づけがあるものを中心に整理）

新たな防災気象情報とは

河川氾濫と大雨と土砂災害と高潮の4つの項目を新しく整理

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！>					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	危険な場所から高齢者等は避難 (避難に時間を要する人は早めに 避難、避難の準備など)
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	自ら避難行動を確認する(避難 場所や避難ルート、避難のタイミ ングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

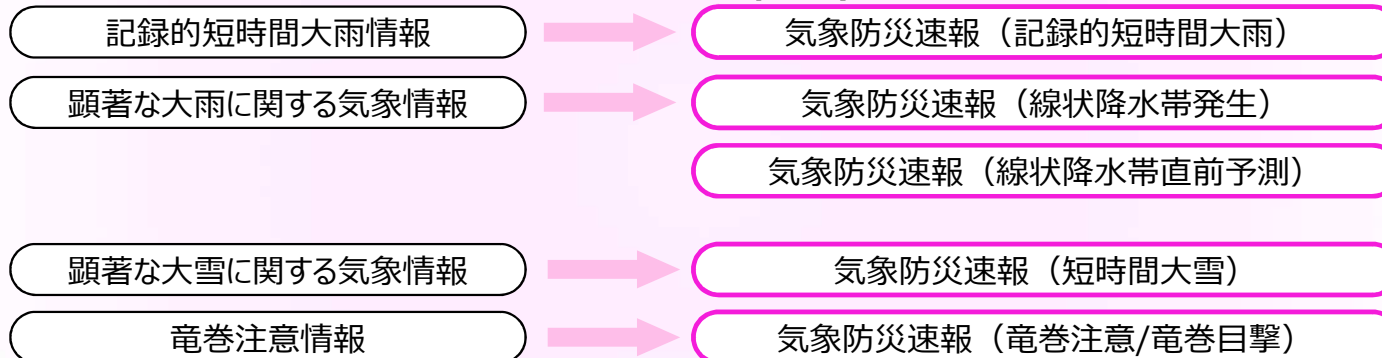
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は imminent	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ^{※1}
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	災害が おそれられる	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	
2	災害が注意	自らの避難行動を 確認する	
1	災害発生 の恐れがある	災害への心構えを 高める	

※1 市町村が災害の状況を把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
また、警戒レベル相当情報(氾濫発生情報、土砂災害警戒情報等)が発令されたとしても、必ずしも同時に同じレベルの避難
情報が発令されるものではありません。
※2 警戒レベル3は、高齢者や障がいのある人、妊産婦、乳幼児連れの人など、避難に時間がかかる人は避難を開始するタイミングです。
それ以外の人も、必要に応じて、警戒の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
※内閣府ホームページより抜粋

気象防災速報と気象解説情報とは

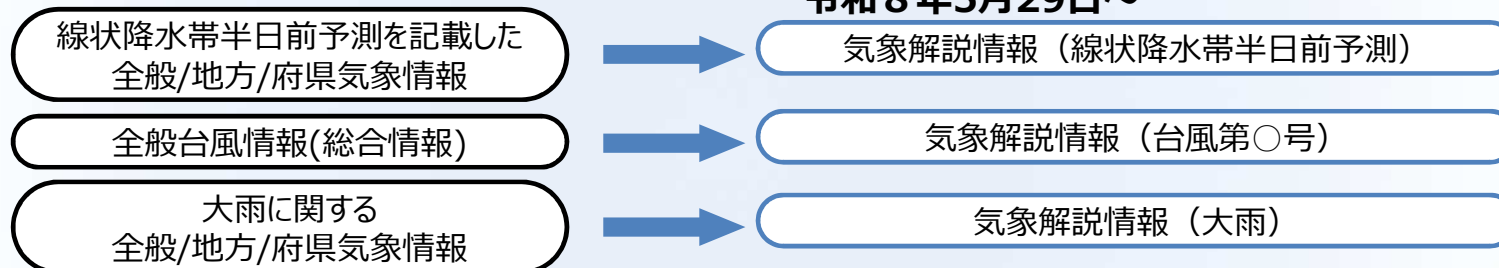
気象防災速報 …… 極端な現象を速報的に伝える情報（府県単位でのみ発表）

令和8年5月29日～



気象解説情報 …… 気象状況を網羅的に解説する情報（全国・地方・府県単位で発表）

令和8年5月29日～



- これまで、気象警報・注意報を補足する情報等として伝えてきた様々な気象情報を、「気象防災速報」と「気象解説情報」の大きく2つのカテゴリーに分類して発表
- 線状降水帯の発生や、記録的な短時間大雨など、顕著現象が発生または発生しつつある場合にその旨を、「気象防災速報」として速報的に伝える

気象防災速報(記録的短時間大雨)

- 大雨警報発表中に、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることを伝えることで、どこで災害発生の危険度が高まっているかを「危険度分布」(キキクル)で確認し、自主的な安全確保の判断を促すもの。
- 当該市町村が警戒レベル4相当の状況となっている場合にのみ発表することで、災害発生の危険度が急激に上昇し、速やかな安全確保が必要な状況となっていることを適切に伝える。
- 静岡県の発表基準： 1時間降水量 110mm

危険度が急激に高まっている
実況を迅速に伝える情報

気象防災速報(記録的短時間大雨) 第16号
令和4年9月24日02時40分
気象庁発表

2時30分静岡県で記録的短時間大雨
静岡市平野部付近で120ミリ以上

土砂災害や浸水害、
中小河川の洪水害の
発生につながるような
稀にしか観測しない
雨量であることを
お知らせするために発表

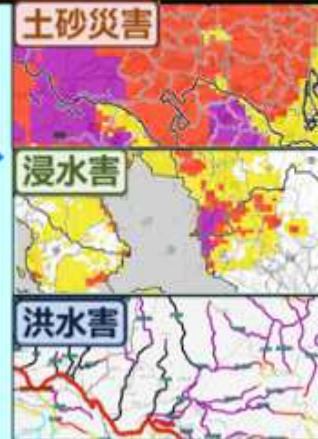
危険度の
高まりを
伝える



危険な地域
を視覚的
に確認

どこで危険度が高まっているか

キキクル(警報の危険度分布)

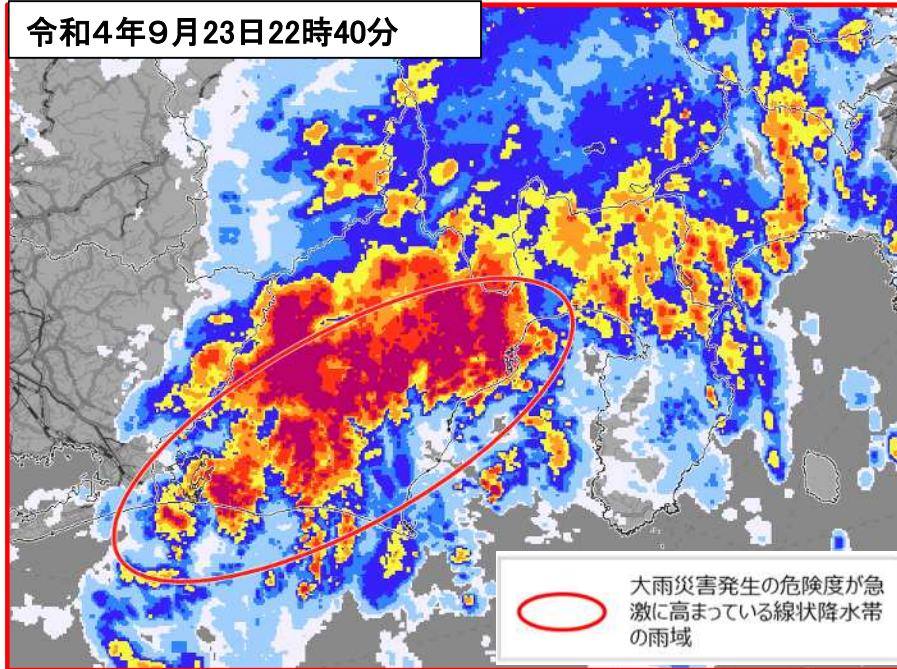


危険の
詳細を
把握

避難指示等の
発令の判断
避難行動の
開始の判断

気象防災速報(線状降水帯発生)

令和4年9月23日22時40分



気象防災速報(線状降水帯発生)

大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で実際に降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説

気象防災速報(線状降水帯発生) 第1号

令和4年9月23日22時49分

静岡地方気象台発表

静岡県**中部、西部**では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

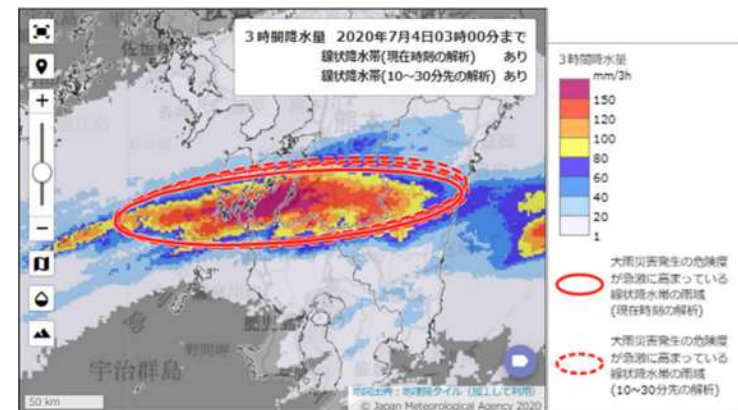
線状降水帯発生情報の発表基準

以下の1.～4.の条件をすべて満たした場合に、線状降水帯発生情報を発表します。

実況、10分先、20分先、30分先のいずれかにおいて

1. 前3時間積算降水量(5kmメッシュ)が100mm以上の分布域の面積が500km²以上
2. 上記1.の形状が線状(長軸・短軸比2.5以上)
3. 上記1.の領域内の前3時間積算降水量最大値が150mm以上
4. 上記1.の領域内において、以下のいずれかを満たした場合
 - ・土砂キキクルにおいて「危険(紫)」の基準を超過かつ大雨特別警報の土壌雨量指数基準値への到達割合8割以上
 - ・洪水キキクルにおいて「危険(紫)」の基準を超過
 - ・浸水キキクルにおいて「危険(紫)」の基準を超過

※ 情報を発表してから3時間以上経過後に発表基準を満たしている場合は再発表するほか、3時間未満であっても対象区域に変化があった場合は再発表します。





ハザードマップ
みんなのハザードマップ

レベル4土砂災害危険警報とレベル3土砂災害警報は土砂災害警戒区域で発表する

表示切替

▶ ☒ 土砂災害（特別）警戒区域マ
ップ

▶ ☒ 指定区域(砂防三法)マップ

▶ ☒ 山地災害危険地区

☐ 掛川市基準点

☐ ため池マップ

☒ 緊急輸送路

☐ ただ今工事中

☒ 冠水想定箇所

☐ UTMグリッド

透過度

検索結果

土砂災害警戒区域

土砂災害(特別)警戒区域マップ

警戒区域・土石流

特別警戒区域・土石流

警戒区域・急傾斜地の崩壊

特別警戒区域・急傾斜地の崩壊

警戒区域・地すべり

土石流

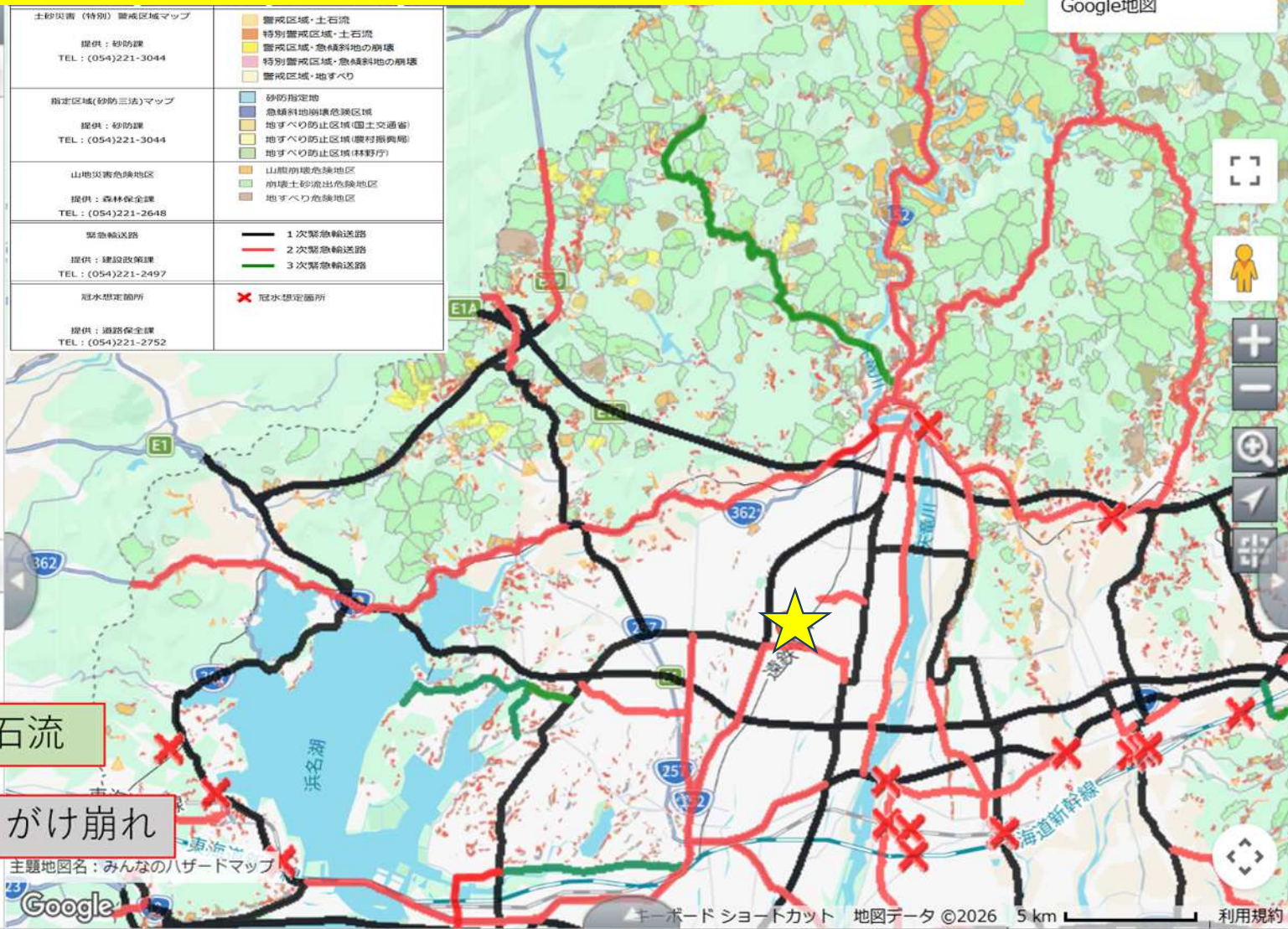
がけ崩れ

主題地図名: みんなのハザードマップ

Google

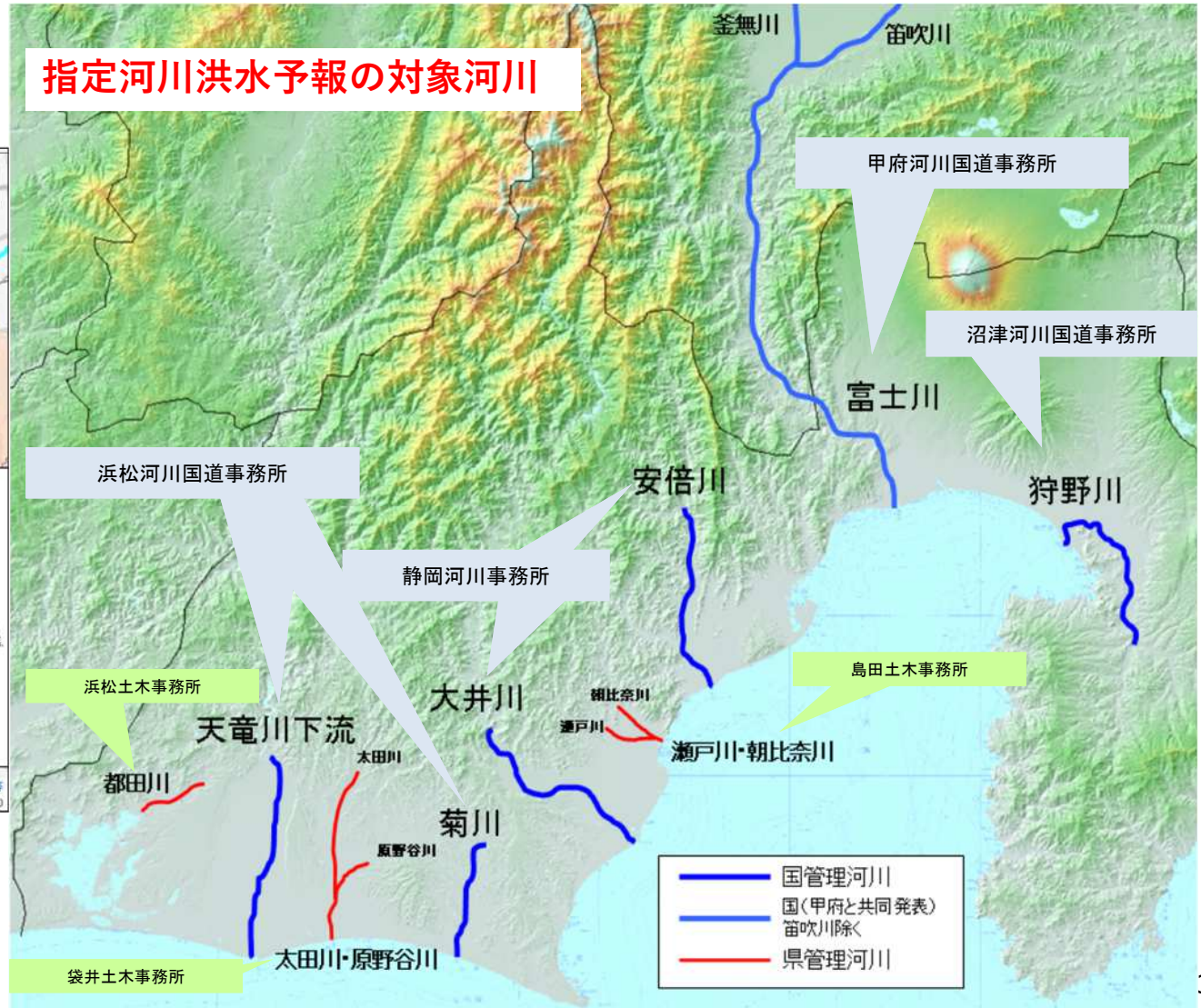
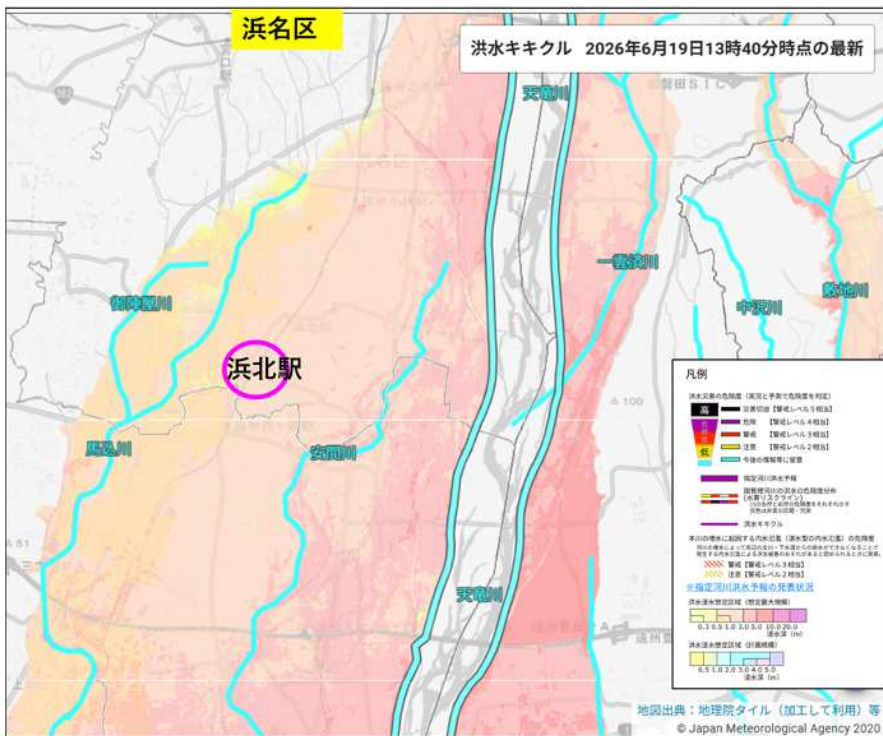
土砂災害（特別）警戒区域マップ 提供：砂防課 TEL：(054)221-3044	警戒区域・土石流 特別警戒区域・土石流 警戒区域・急傾斜地の崩壊 特別警戒区域・急傾斜地の崩壊 警戒区域・地すべり
指定区域(砂防三法)マップ 提供：砂防課 TEL：(054)221-3044	砂防指定地 急傾斜地崩壊危険区域 地すべり防止区域(国土交通省) 地すべり防止区域(農林農商局) 地すべり防止区域(林野庁)
山地災害危険地区 提供：森林保全課 TEL：(054)221-2648	山腹崩壊危険地区 崩壊土砂流出危険地区 地すべり危険地区
緊急輸送路 提供：建設政策課 TEL：(054)221-2497	1次緊急輸送路 2次緊急輸送路 3次緊急輸送路
冠水想定箇所 提供：道路保全課 TEL：(054)221-2752	冠水想定箇所

Google地図



静岡県河川氾濫の情報を発表する大河川

天竜川下流と水位周知河川とその他河川による洪水浸水想定区域



キキクル（危険度分布）

気象庁では、雨による災害発生の危険度を地図上に表示する「**土砂キキクル**の危険度分布」¹、「**浸水キキクル**の危険度分布」²、「**洪水キキクル**の危険度分布」³及び「**大雨キキクル**（浸水キキクルと洪水キキクルの重ね合わせ表示）」⁴を提供しています。

この情報が出たら、すぐ動いて！ 「気象防災速報」

災害発生の危険度が高まっている状況で、警戒感を一段高めて速やかな防災対応や行動の判断を後押しする情報です。

この情報が発表されたら、キキクルなどの他の防災気象情報や、自治体が発令する避難情報にも留意し、身の安全を確保してください。

【一例】

- ◎気象防災速報（線状降水帯発生）
- ◎気象防災速報（記録的短時間大雨）

備えは「早め」が安心！ 「気象解説情報」

現在の気象状況と今後の見込みを伝え、災害への備えや今後の行動の検討や判断を後押しする情報です。

【一例】

- ◎気象解説情報（台風第○号）
- ◎気象解説情報（線状降水帯半日予予測）

各市町村からの情報もチェック！

リンク先からそれぞれの気象台の紹介ページに移動すると、各自治体のページへのリンクをご参照いただけます。

各携帯電話事業者の緊急速報メールサービスを活用して災害・避難情報を配信している自治体もあります。

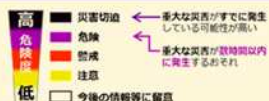
Q.今どのくらい危険なの？

A.雨による災害の危険度をリアルタイム表示する『キキクル』を活用しよう。

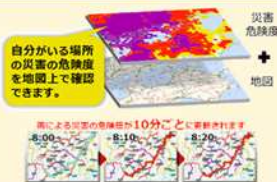
キキクルは、大雨などによる災害の危険度を、色分けされた地図で確認できるツールです。

キキクルの主な特徴

危険度を5段階に色分け



地図上にほぼリアルタイム表示



警戒レベル4相当の「危険」（紫）などへの危険度の高まりを通知してくれるサービスを行っている事業者もあります。

（※一部事業者では、警報や特別警報の通知も提供しています）

「防災気象情報」に関する大切なお知らせ

この雨、大丈夫？

5色のサインで「逃げどき」がわかる防災ガイド



気象庁
Japan Meteorological Agency

〒105-8431 東京都港区赤坂1丁目3-6-9 電話：03-6758-3900
FAX：03-3434-9098（官の不自由な方向け）

土砂キキクル 土砂災害に関する警報が発表されたら土砂キキクルを見て下さい。赤以上の危険度となった場合は、早めの避難を心がけてください。

大雨キキクル 短時間強雨などにより発生する浸水害（内水氾濫）、中小河川などの氾濫による洪水災害を5段階に判定。どこで危険度が高まっているかを把握できます。浸水キキクルと洪水キキクルを組み合わせていますのでどちらで危険度が高まっているかは浸水キキクルや洪水キキクルで確認できます。

浸水キキクル 下水道等で排水しきれない程の大雨が短時間に降ったことが原因で河川とはかわりなく発生する浸水害（内水氾濫）の危険度が、どこで高まっているかを把握することができます

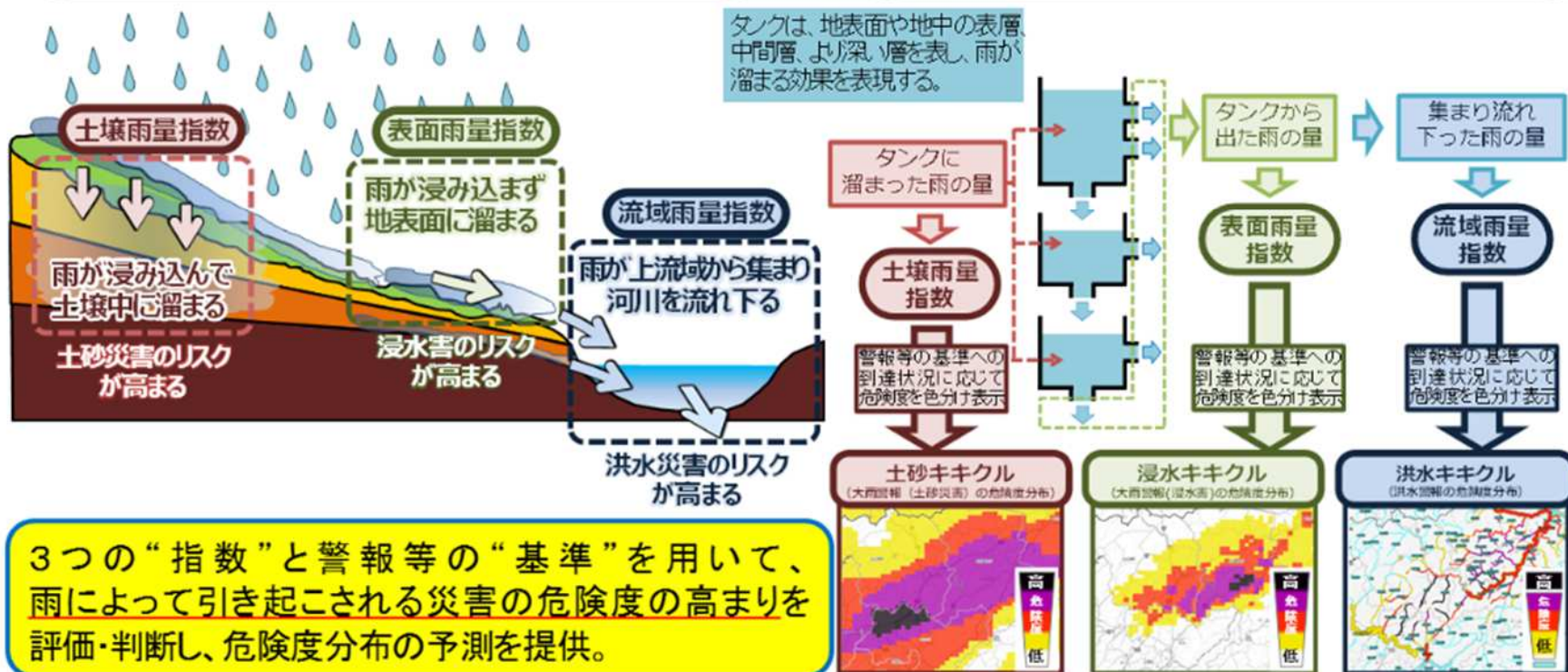
洪水キキクル 大雨による中小河川流域に降った雨による洪水災害発生の危険度が、どこで高まっているかを把握することができます。

指数はキキクルへ

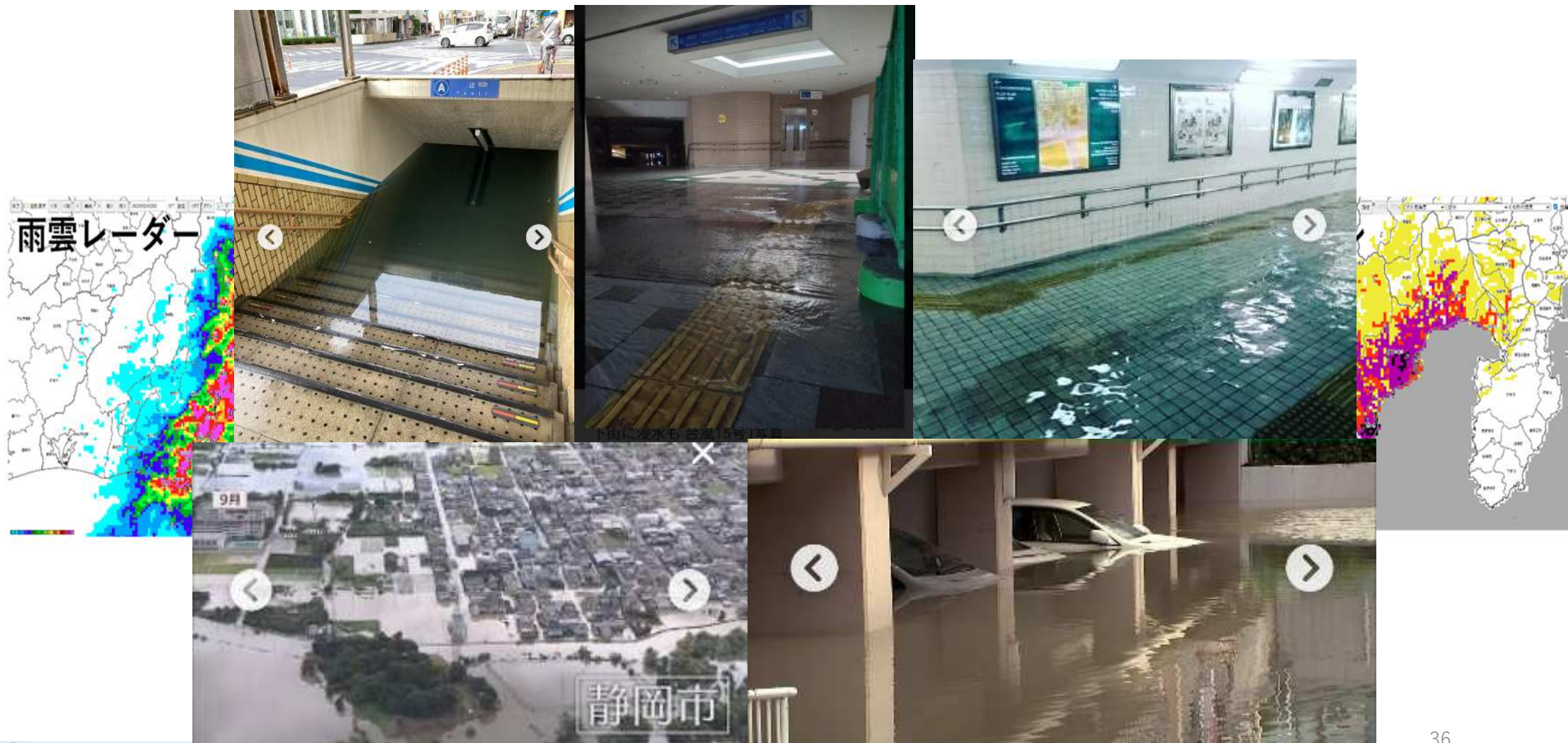
雨によって引き起こされる災害発生の危険度の高まりを評価する技術
 土壌雨量指数・表面雨量指数・流域雨量指数と危険度分布

雨によって
災害のリスクが高まるメカニズムは
 以下の3つが考えられる。

左のメカニズムを“**タンクモデル**”で表現し
 各々の災害リスクの高まりを“**指数**”化し
 警報等の“**基準**”への到達状況に応じて色分け表示。



2022年（令和4年）9月23・24日の台風第15号による静岡市の浸水被害



過去の大雨災害から学んだこと

線状降水帯がなくとも**複数回同じ所で気象防災速報（記録的短時間大雨）**が出ると何かしらの**災害が起きやすい**と思われます。**雨雲レーダー**や**静岡県のサイポスレーダーの河川情報**と一番まずい状況がどこで起きているのか見るために、**気象庁のキキクル**が良いです。また、**ハザードマップ**で自宅がどんな場所か**事前に確認**しておき、**早めに逃げる事**が必要です。

大雨による2次災害に注意しましょう

- ・冠水域は足元の状況が分からず危険です。流される恐れもあります。

冠水域には入らないようにしましょう。

- ・気象情報や警報が頻繁に発表される時は状況が悪化しています。

キキクル(危険度分布)で、今いる場所と**これから向かう場所とルートの状況**を確認して、**ご自身の安全を確保**してください。

- ・キキクルは気象庁HPで確認できます。スマホでも見られます。

https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&area_code=2210001&pattern=rain_level

- ・月降水量平年値に数時間程度で達したり、極値(過去最高)を更新する状況は非常に危険です!!

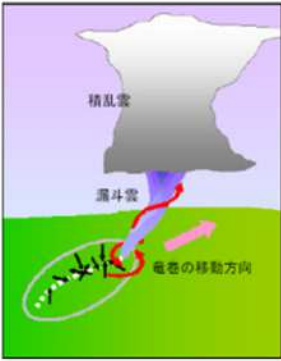
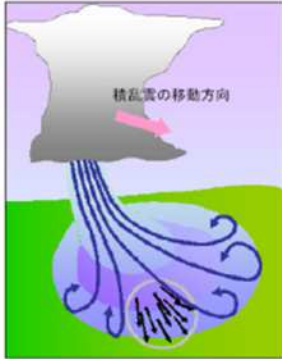
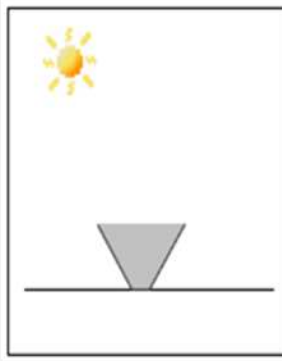
極値の更新状況は気象庁HPで確認できます。スマホでも見られます。

https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/rank_update/index.html

竜巻などの激しい突風

発達した積乱雲からは、竜巻、ダウンバースト、ガストフロントといった、激しい突風をもたらす現象が発生します

○主な突風の種類

竜巻	ダウンバースト	ガストフロント	じん旋風・つむじ風	その他の突風
				
積雲または積乱雲に伴って発生する鉛直軸を持つ激しい渦巻きで、しばしば、漏斗状または柱状の雲を伴う。	積雲または積乱雲から生じる強い下降気流で、地表付近に到達すると破壊的な風となり周囲に吹き出す。	積雲または積乱雲から吹き出した冷気先端と周囲の空気との境界で、突風を伴うことがある。降水域から数10kmあるいはそれ以上離れた地点まで到達する場合もある。	晴れた日の昼間などに、地表付近で温められた空気が上昇することにより発生する。鉛直軸を持つ強い渦巻きで、突風により巻き上げられた砂塵を伴う。	自然風は絶えず強弱があり、その中で一時的に強く吹くことがある。これ以外に、ガストフロントに伴う旋風（ガストネード）などがある。なお、火災旋風や一般場の強風や局地風は含めない

※竜巻ナウキャストや気象防災速報（竜巻注意／竜巻目撃）では、「激しい突風」をイメージしやすい言葉として「竜巻」を使っていますが、ダウンバーストやガストフロントに対する注意も含まれています。

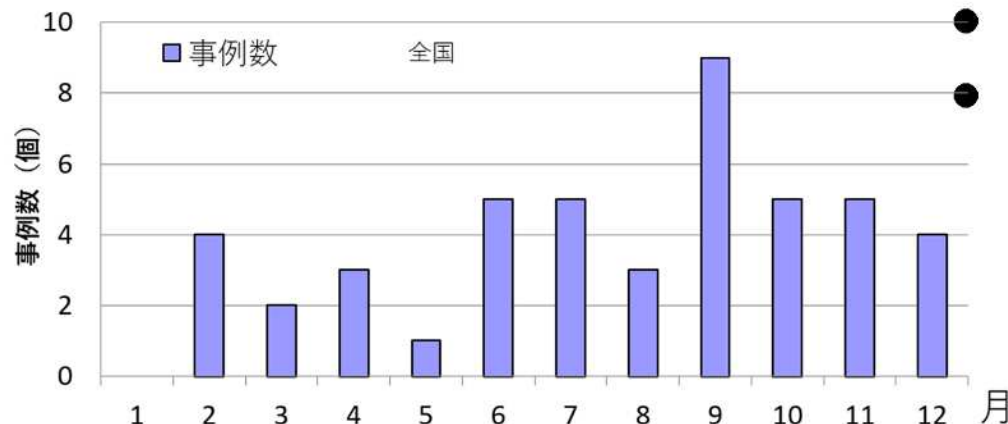
静岡県における突風分布図

- 静岡県は突風災害の件数が多い
- 静岡県内の沿岸部で多く発生



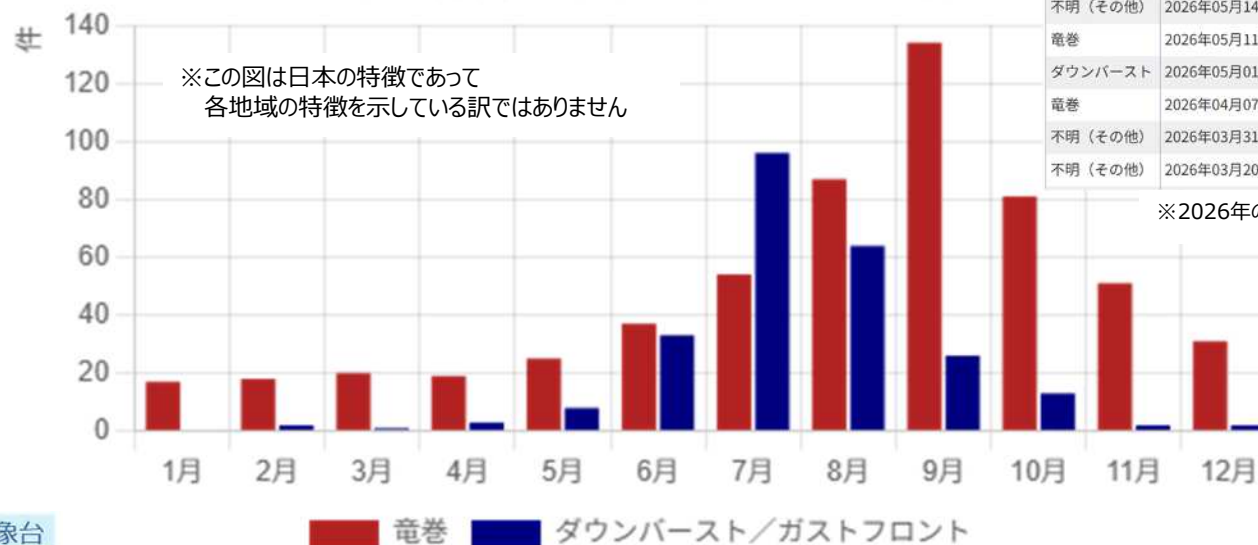
静岡県内の突風災害の発生時期

静岡県 月別 突風災害 1961～2012年5月



- 1年を通じて被害は発生している
- 全国と同様に夏から秋にかけて多い

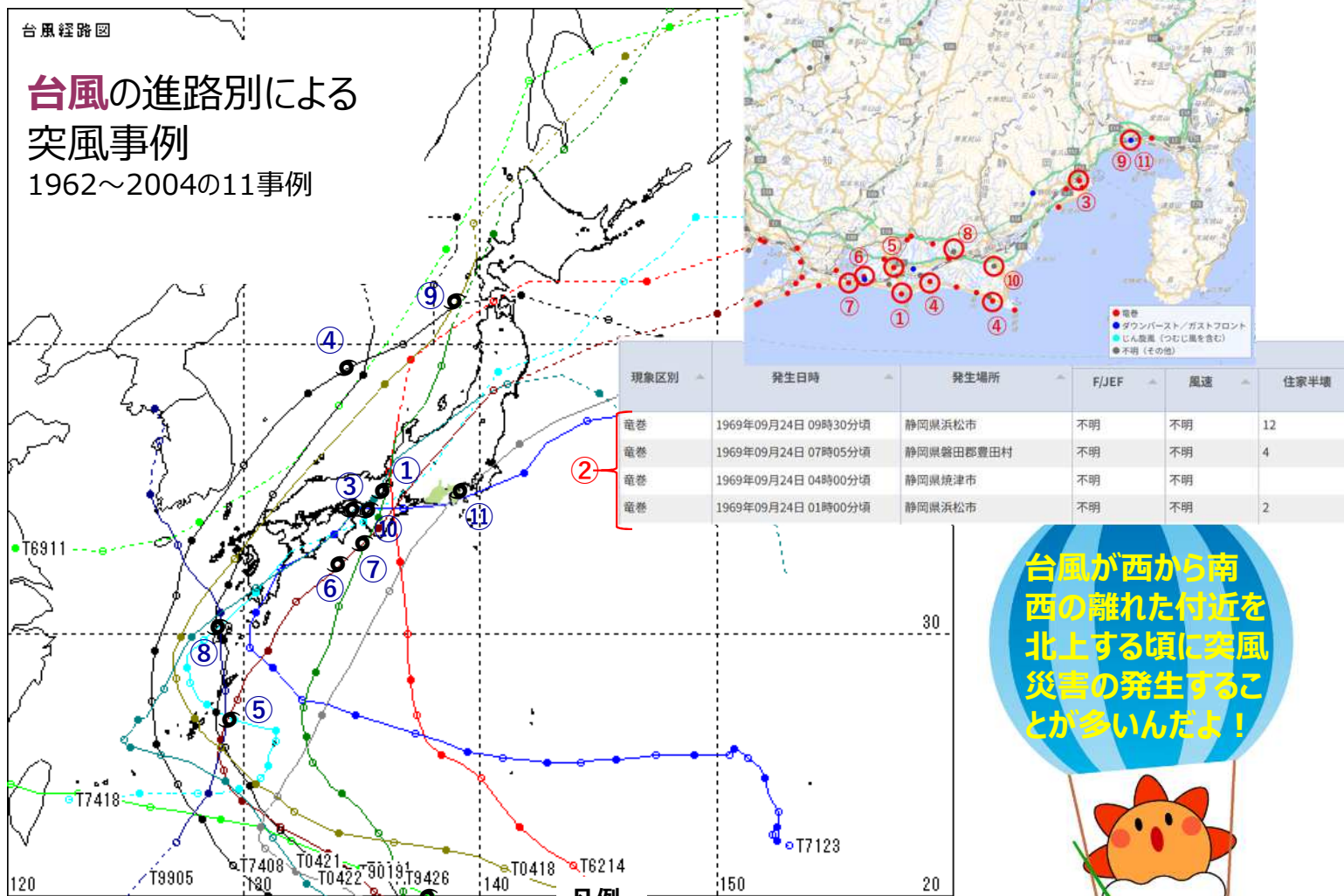
全国 突風の月別発生確認数 (1991～2026年)



現象区別	発生日時	発生場所	F/JEF
不明 (その他)	2026年07月01日 23時15分頃	福岡県久留米市	1
不明 (その他)	2026年05月14日 16時38分	岡山県倉敷市	0
竜巻	2026年05月11日 09時40分	沖縄県石垣市	不明
ダウンバースト	2026年05月01日 20時10分頃	栃木県宇都宮市	1
竜巻	2026年04月07日 06時28分	鹿児島県大島郡伊仙町	1
不明 (その他)	2026年03月31日 02時00分頃	鹿児島県枕崎市	0
不明 (その他)	2026年03月20日 19時30分頃	秋田県南秋田郡井川町	1

※2026年の突風は上記のデータをまとめています

静岡県内の台風の進路別による突風事例



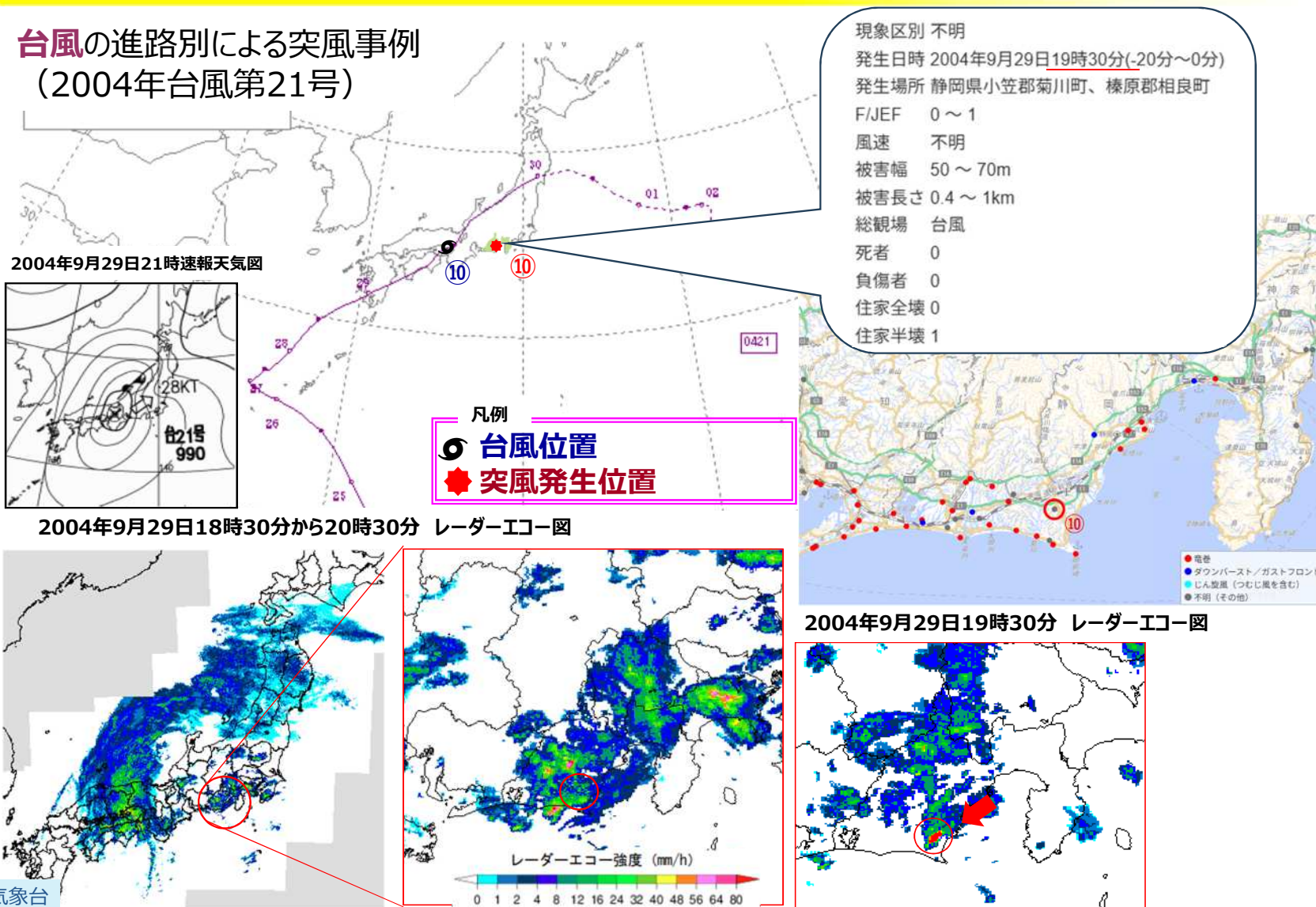
台風が西から南
西の離れた付近を
北上する頃に突風
災害の発生するこ
とが多いんだよ！



突風発生時の台風位置

静岡県内の台風の進路別による突風事例

台風の進路別による突風事例 (2004年台風第21号)

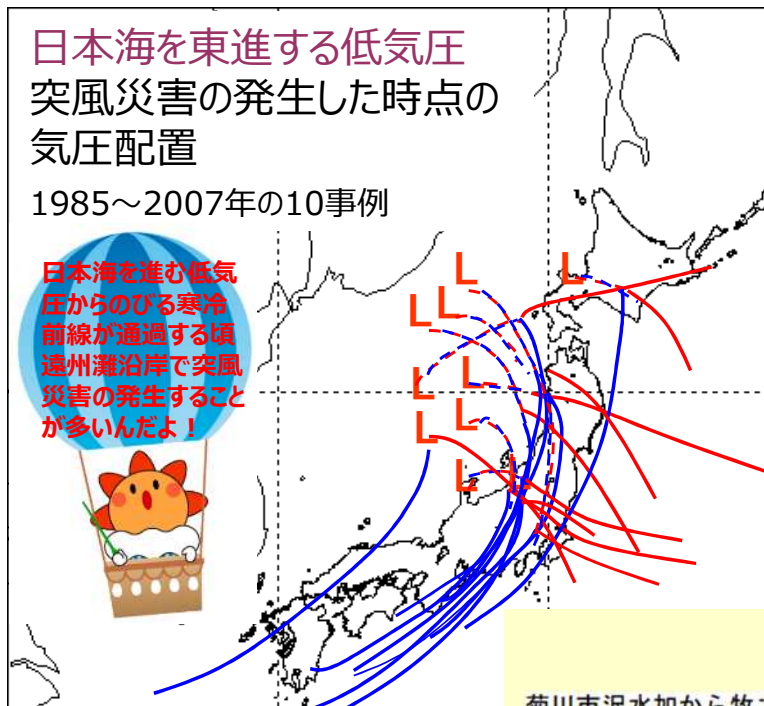


静岡県内の日本海の低気圧による突風事例

日本海を東進する低気圧
突風災害の発生した時点の
気圧配置

1985～2007年の10事例

日本海を進む低気圧からのひる寒冷前線が通過する頃遠州灘沿岸で突風災害の発生することが多いんだよ！



凡例

- L 温帯低気圧
- 寒冷前線
- 温暖前線
- - - 閉塞前線



令和3年5月1日に静岡県菊川市から牧之原市にかけて発生した突風

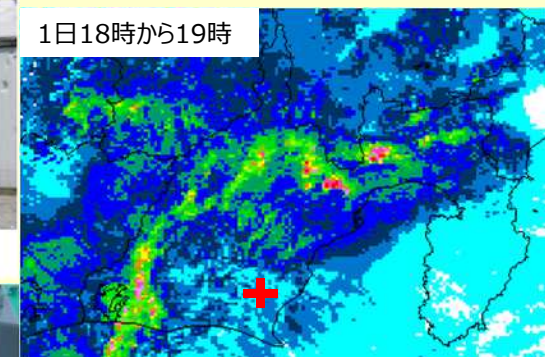


⑤ 屋根や外壁が飛散した工場
(南東方向から撮影)

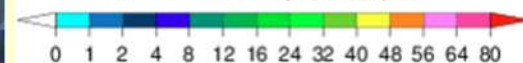


⑥ 横転したトラック
(東方向から撮影)

1日18時から19時



レーダーエコー強度 (mm/h)



令和3年5月1日18時10分～19時00分

図中+印は被害発生地域を示す。

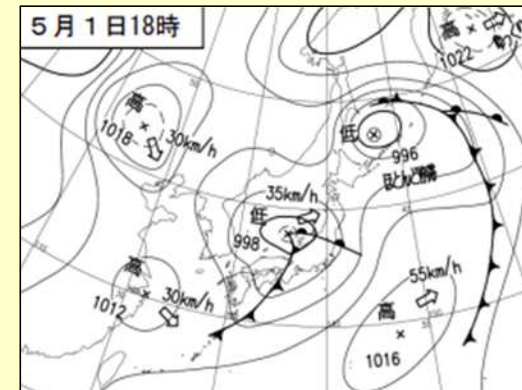
菊川市沢水加から牧之原市布引原で発生した突風



被害発生地域拡大図

出典：地理院地図

5月1日18時



2021年5月1日18時 天気図

竜巻などを事前に知るには

気象庁からの注意を呼びかけ

(1) 半日から1日前

「気象解説情報」を発表して、「竜巻などの激しい突風」という表現で注意を呼びかけ

(2) 数時間前

「雷注意報」を発表し、落雷、ひょう等とともに「竜巻」を明記して注意を呼びかけ

(3) 0から1時間前

「気象防災速報（竜巻注意/竜巻目撃）」を発表し、今まさに竜巻などの激しい突風が発生しやすい状況であることをお知らせし、注意を呼びかけ

(4) 常時

「雨雲の動き・雷活動度・竜巻発生確度（ナウキャスト）」で竜巻など激しい突風が発生しやすい地域の詳細な分布を提供

熱中症警戒アラート・特別警戒アラート

- 「熱中症警戒アラート」は、熱中症の危険性に対する「気づき」を促すことを目的として環境省と気象庁が共同で発表する情報
- 2021年運用開始、2024年より「熱中症特別警戒アラート」を開始

【発表条件と発表方法】

(1)発表対象地域

全国を58に分けた府県予報区等を単位として発表（北海道、鹿児島県、沖縄県を細分化）。

(2)発表基準

発表対象地域内の暑さ指数(WBGT)※算出地点（静岡県は16地点）について

- ・いずれかの地点で日最高暑さ指数を33以上と予測 ⇒ 熱中症警戒アラートを発表
- ・すべての地点で日最高暑さ指数を35以上と予測 ⇒ 熱中症特別警戒アラートを発表

(3)発表時刻

前日の17時頃及び当日の5時頃に最新の予測値を基に発表

(4)情報提供期間

毎年4月第4水曜日17時発表分から10月第4水曜日5時発表分まで。

令和8年は、4月22日（水）から10月21日（水）まで

※暑さ指数(WBGT: Wet Bulb Globe Temperature)

気温、湿度、日射量などをもとに算出する熱中症予防の指数。

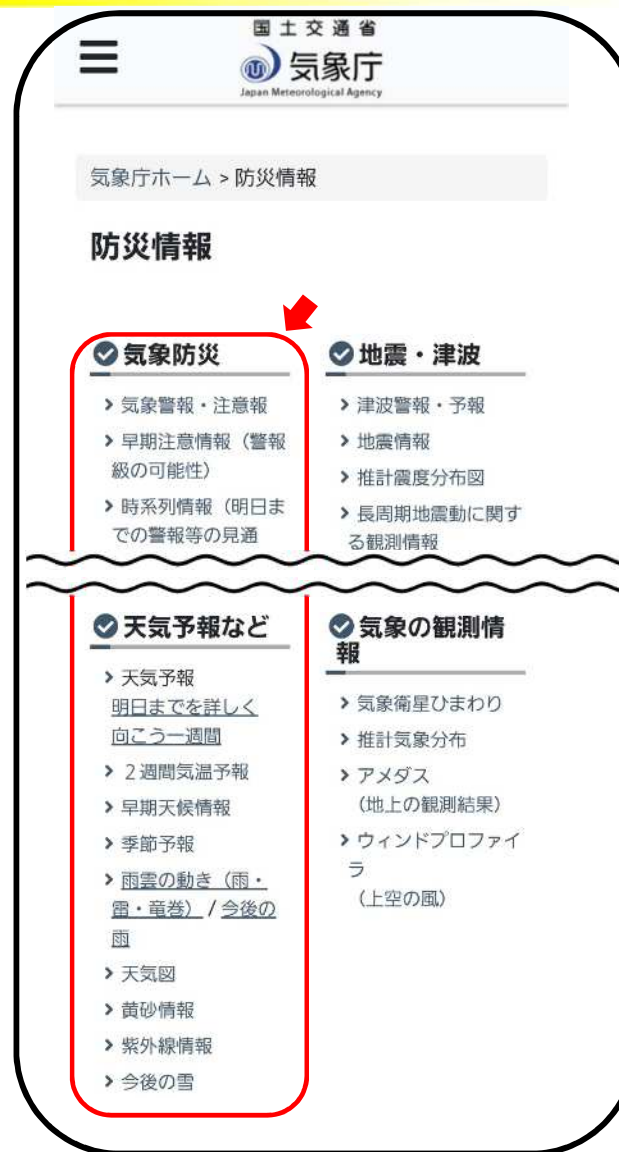
$$\text{暑さ指数 (WBGT)} = \frac{1}{3} \left(\text{乾球温度 (気温)} + \sqrt{2} \times \text{湿球温度} + \sqrt{2} \times \text{黒球温度} \right)$$

気象庁が発表する情報 どこで確認すればよいの？

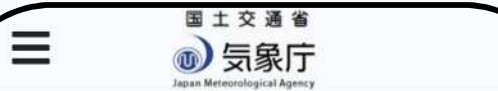
気象庁のホームページで確認できます



気象庁



季節予報



気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通

地震・津波

- 津波警報・予報
- 地震情報
- 推計震度分布図
- 長周期地震動に関する観測情報

天気予報など

- 天気予報
 - 明日までを詳しく
 - 向こう一週間
 - 2週間気温予報
 - 早期天候情報
 - 季節予報
 - 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）/ 今後の雨
 - 天気図
 - 黄砂情報
 - 紫外線情報
 - 今後の雪

気象の観測情報

- 気象衛星ひまわり
- 推計気象分布
- アメダス（地上の観測結果）
- ウィンドプロファイラ（上空の風）



全国 静岡県 季節予報

1か月予報 3か月予報

3か月予報解説資料 3か月予報参考資料

東海地方 3か月予報（07月～09月）		
2026年06月23日14時00分 名古屋地方気象台 発表		
07月～09月	気温	平均気温は、高い確率50%です。
07月	天候	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。
08月	天候	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。
09月	天候	天気は数日の周期で変わっていくでしょう。
	気温	

気温、降水量の名階級の確率（%）			
		07月～09月	07月
		低い(少ない) 40 50	低い(少ない) 30 60
気温	東海地方	07月	30 40 60
		08月	30 40 60
		09月	30 40 60
降水量	東海地方	07月～09月	30 30 40
		07月	30 30 40
		08月	30 30 40

次回発表予定等

今回は2026年07月21日(火)14時00分に発表予定

最新の1か月予報もあわせてご利用ください。

▼季節予報の説明を表示する

暖候期予報 2月にその夏の平均気温や降水量等大まかな傾向を発表

寒候期予報 9月にその冬の平均気温や降水量等大まかな傾向を発表

3か月予報 2週間気温予報

1か月予報 早期天候情報

週間天気予報

台風情報

府県天気予報

熱中症警戒アラート

雨雲の動き 今後の雨

気象解説情報

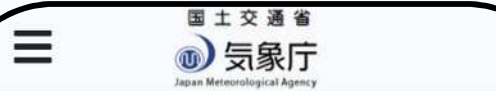
気象防災速報



2 週間気温予報・早期天候情報

The image shows a screenshot of the Japan Meteorological Agency's website, specifically the 'Early Weather Information' (早期天候情報) and '2-week temperature forecast' (2週間気温予報) sections. The page is in Japanese and features various maps of Japan, temperature charts, and a navigation menu. A red arrow points from the '2週間気温予報' link in the left sidebar to the corresponding forecast section on the right. Another red arrow points from the '2週間気温予報' link in the bottom navigation bar to the same section. The forecast section includes a map of Japan with color-coded temperature zones and a detailed chart showing daily temperature trends and forecasts for the next two weeks.

週間天気予報



気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通

地震・津波

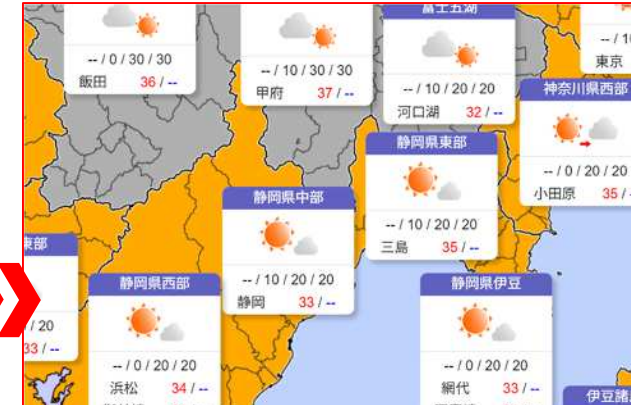
- 津波警報・予報
- 地震情報
- 推計震度分布図
- 長周期地震動に関する観測情報

天気予報など

- 天気予報
明日までを詳しく
向こう一週間
- 2週間気温予報
- 早期天候情報
- 季節予報
- 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）/ 今後の雨
- 天気図
- 黄砂情報
- 紫外線情報
- 今後の雪

気象の観測情報

- 気象衛星ひまわり
- 推計気象分布
- アメダス（地上の観測結果）
- ウィンドプロファイラ（上空の風）



信頼度	内容
A	確度が高い予報
B	確度がやや高い予報
C	確度がやや低い予報

静岡県の天気予報（6日先まで）							
2026年07月20日05時 静岡地方気象台 発表							
日付	今日 20日(月)	明日 21日(火)	明後日 22日(水)	23日(木)	24日(金)	25日(土)	26日(日)
静岡県	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴
降水確率(%)	-/10/20/20	10/10/20/20	30	30	30	30	40
信頼度	-	-	C	B	B	B	C
静岡 気温 (°C)	最高	33	33	34 (32~37)	34 (31~36)	33 (31~35)	34 (31~37)
	最低	-	27	27 (25~29)	27 (25~28)	26 (25~28)	26 (25~28)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値							
静岡	降水量の7日間合計			最低気温		最高気温	
	平年並 9 - 63mm			23.7°C		30.4°C	



台風情報・早期注意情報（警報級の可能性）

The figure is a composite image illustrating disaster preparedness measures, specifically focusing on typhoon warnings and evacuation orders. It includes a map of Japan showing typhoon tracks, a table of typhoon forecasts, and a timeline of disaster preparedness measures.

Map of Japan (Left): Shows the path of Typhoon 14 (Typhoon Hagibis) in 2019. The map highlights the typhoon's path and the area of concern for the typhoon warning.

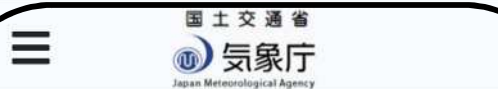
Typhoon Forecast Table (Middle): Provides details about Typhoon 14 (Typhoon Hagibis) as of September 16, 2019.

台風第14号(台風ハギビス)	
2019年09月16日05時の発表	
16日の状況	
種別	台風
大きさ	大型
経路	斜めに強い
存在地域	日本の南
中心位置	北緯23度40分 (23.7度) 東経136度00分 (136.0度)
進行方向・速さ	西 10 km/h (6 kt)
中心風速	95.0 m/s
中心付近の最大風速	45 m/s (95 kt)
最大瞬間風速	60 m/s (120 kt)
25m/s以上の暴風域	半径 150 km (90 NM)

Timeline of Disaster Preparedness Measures (Bottom): A horizontal timeline showing the sequence of events leading up to a disaster, from 6-1 month before to the time of the disaster.

6～1か月前	2週間前	1週間前	5日前	数日前	前日	数時間前
暖候期予報 寒候期予報 3か月予報 1か月予報	2週間気温予報 早期天候情報	週間天気予報	早期注意情報も 台風情報	府県 天気予報	熱中症警戒 アラート	雨雲の動き 今後の雨 気象解説情報 気象防災速報

府県天気予報



気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通

地震・津波

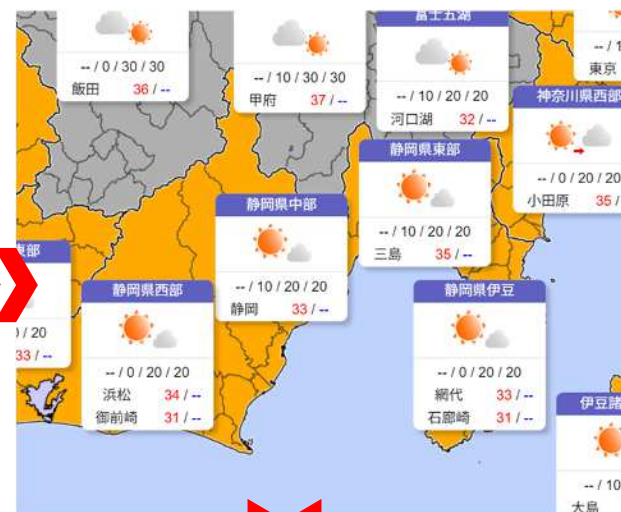
- 津波警報・予報
- 地震情報
- 推計震度分布図
- 長周期地震動に関する観測情報

天気予報など

- 天気予報
明日までを詳しく
回ごう一週間
- 2週間気温予報
- 早期天候情報
- 季節予報
- 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）/ 今後の雨
- 天気図
- 黄砂情報
- 紫外線情報
- 今後の雪

気象の観測情報

- 気象衛星ひまわり
- 推計気象分布
- アメダス（地上の観測結果）
- ウィンドプロファイラ（上空の風）



静岡県中部の天気予報（明日までの詳細）									
2026年07月20日05時 静岡地方気象台 発表									
日付		今日 20日(月)				明日 21日(火)			
中部	天気								
		晴れ 時々 くもり 所により 昼過ぎ から 夜のはじめ頃 雨 で 雷を伴い 激しく 降る				晴れ 時々 くもり 所により 昼過ぎ から 夜のはじめ頃 雨 で 雷を伴い 激しく 降る			
	風	南西の風 後 南の風				南西の風 後 南の風			
	波	1. 5メートル				1. 5メートル			
	降水確率(%)	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24
		-	10	20	20	10	10	20	20
気温 (°C)	静岡	朝の最低		日中の最高		朝の最低		日中の最高	
		-		33		27		33	



熱中症警戒アラート（環境省サイト）

[気象庁ホーム > 防災情報](#)

防災情報

気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通し）
- キキクル 土砂/大雨/浸水/洪水
- 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）（軽量版）
- 今後の雨（軽量版）
- 気象防災速報・気象解説情報等
- 台風情報
- 指定河川洪水予報
- 指定海岸高潮予報
- 線状降水帯予測マップ
- 熱中症警戒アラート等（環境省サイト）**

地震・津波

- 津波警報・予報
- 地震情報
- 推計震度分布図
- 長周期地震動に関する観測情報
- 南海トラフ地震関連情報
- 北海道・三陸沖後発地震注意情報
- 震央分布
- [地震解説資料](#)

熱中症特別警戒アラート・熱中症警戒アラートの発表状況

7月16日（木）14時発表

きょう [7月16日] あす [7月17日]

熱中症特別警戒アラート 発表なし

熱中症警戒アラート 発表中

気象庁発表の熱中症警戒アラートの範囲

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安 ⁽¹⁾	日常生活における注意事項 ⁽²⁾	熱中症予防運動指針 ⁽³⁾
31℃以上	すべての生活活動で起こる危険性	高齢者においては安眠状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
28～31℃ ⁽⁴⁾	中等度以上の生活活動で起こる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	厳重警戒（激しい運動は中止） 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人 ⁽⁵⁾ は運動を軽減または中止。
25～28℃ ⁽⁴⁾	中等度以上の生活活動で起こる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休憩を取り入れる。	警戒（積極的に休憩） 熱中症の危険性が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
21～25℃	強い生活活動で起こる危険性	一般に危険性は少ないが、激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	注意（積極的な水分補給） 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

熱中症警戒アラート発表中：静岡県

米沢と3時間間の予測 日最高気温危険予測値

7月16日13時発表

米沢と3時間間の予測 日最高気温危険予測値

7月16日の日最高気温と予測

暖候期予報

寒候期予報

3か月予報

1か月予報

2週間気温予報

早期天候情報

週間天気予報

台風情報

府県天気予報

熱中症警戒アラート

雨雲の動き

今後の雨

気象解説情報

気象防災速報

6～1か月前 2週間前 1週間前 5日前 数日前 前日 数時間前

雨雲の動き（雨） / 今後の雨



気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

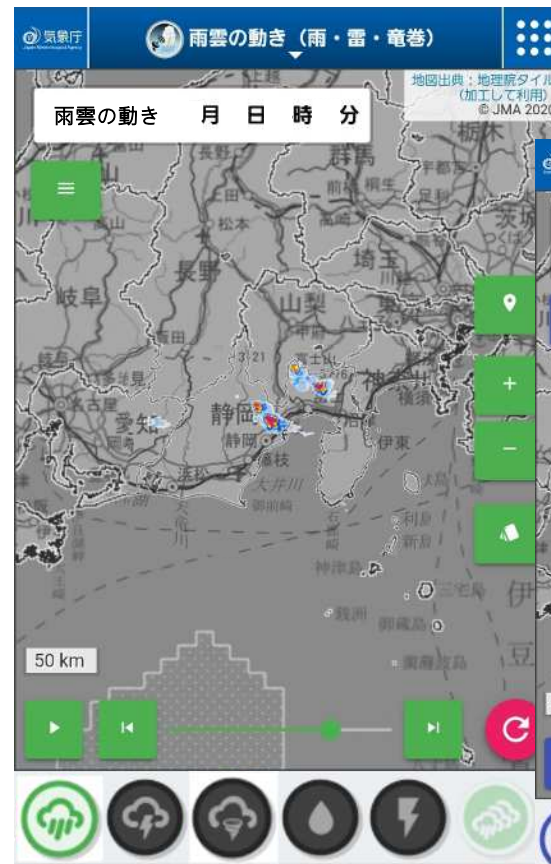
気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通し）
- キキクル 土砂 / 大雨 / 浸水 / 洪水
- 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）（軽量版）**
- 今後の雨（軽量版）**

- 気象防災速報・気象解説情報等
- 台風情報
- 指定河川洪水予報
- 指定海岸高潮予報
- 線状降水帯予測マップ
- 熱中症警戒アラート等（環境省サイト）

地震・津波

- 津波警報・予報
- 地震情報
- 推計震度分布図
- 長周期地震動に関する観測情報
- 南海トラフ地震関連情報
- 北海道・三陸沖後発地震注意情報
- 震央分布
- [地震解説資料](#)



暖候期予報
寒候期予報
3か月予報
1か月予報

2週間気温予報
早期天候情報

週間天気予報

台風情報

府県
天気予報

熱中症警戒
アラート

**雨雲の動き
今後の雨
気象解説情報
気象防災速報**

気象警報・注意報も！

6～1か月前 2週間前 1週間前 5日前 数日前 前日 数時間前

気象警報・注意報 時系列情報（明日までの警報等の見通し）

国土交通省 気象庁 Japan Meteorological Agency

気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

気象防災

気象警報・注意報

早期注意情報（警報級の可能性）

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

キキクル 土砂 / 大雨 / 浸水 / 洪水

雨雲の動き（雨・雷・竜巻）（軽量版）

今後の雨（軽量版）

気象防災速報・気象解説情報等

台風情報

指定河川洪水予報

指定海岸高潮予報

線状降水帯予測マップ

熱中症警戒アラート等（環境省サイト）

地震・津波

津波警報・予報

地震情報

推計震度分布図

長周期地震動に関する観測情報

南海トラフ地震関連情報

北海道・三陸沖後発地震注意情報

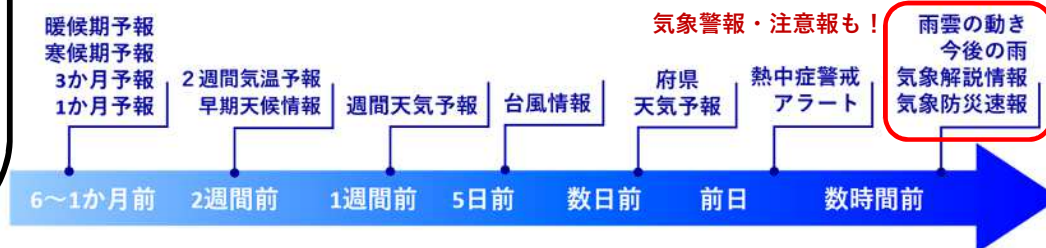
震央分布

地震解説資料



全国	静岡県	市町村選択
静岡県の警報・注意報（発表状況）	2026年00月00日00時00分更新	
静岡県中部	大雨 土砂災害 氾濫 高潮	
	警戒レベル相当情報は発表されていません	
静岡県伊豆	大雨 土砂災害 氾濫 高潮	
	警戒レベル相当情報は発表されていません	
静岡県東部	大雨 土砂災害 氾濫 高潮	
	警戒レベル相当情報は発表されていません	
静岡県西部	大雨 土砂災害 氾濫 高潮	
	警戒レベル相当情報は発表されていません	

静岡県の時系列情報（明日までの警報等の見通し）					
2026年00月00日00時00分発表					
静岡県中部	地域	00日	00日	00日	00日
		18-21	21-24	00-03	03-06
1時間最大雨量 (mm)		0	0	0	0
24時間最大雨量 (mm)					5
大雨					
土砂災害					
最大風速 (m/s)	陸上	4	3	3	3
	海上	4	4	7	8
6時間最大降雪量 (cm)		0	0	0	0
24時間最大降雪量 (cm)					0
雪					
波高 (m)		1.5	1.5	1.5	1.5
高潮	潮位 (m)	0.7	0.5	0.3	0.6
雷					
融雪					
濃霧	陸上				
	海上				
層氷					
霜雪					
乾燥	実効湿度 (%)				
	最小湿度 (%)				
なだれ					
低温					
霜					



雨雲の動き（竜巻）/気象解説情報

気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通し）
- キキクル土砂/大雨/浸水/洪水
- 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）（軽量版）**
- 今後の雨（軽量版）
- 気象防災速報・気象解説情報等**
- 台風情報
- 指定河川洪水予報
- 指定海岸高潮予報
- 線状降水帯予測マップ
- 熱中症警戒アラート等（環境省サイト）

地震・津波

- 津波警報・予報
- 地震情報
- 推計震度分布
- 長周期地震動観測情報
- 南海トラフ地震情報
- 北海道・三陸地震注意情報
- 震央分布
- 地震解説資料

気象庁
 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）
 地図出典：地理院スタイル（加工して利用） ©JMA 2020

竜巻発生確度 月 日 時 分

50 km

発生確度 2	竜巻などの激しい突風が発生する可能性があり注意が必要である。予測の過中率※は7～14%程度、捕捉率は50～70%程度である。発生確度 2 となっている地域に気象防災速報（竜巻注意）が発表される。
発生確度 1	竜巻などの激しい突風が発生する可能性がある。発生確度 1 以上の地域では、予測の過中率※は1～7%程度であり発生確度 2 に比べて低くなるが、捕捉率は80%程度であり見逃しが少ない。

竜巻発生確度（竜巻ナウキャスト）

静岡県気象解説情報（落雷・突風） 第1号
 2026年00月00日00時00分 静岡県気象台発表

静岡県では00日夜のはじめ頃にかけて、落雷や竜巻などの激しい突風、急な強い雨に注意してください。

【気象概況】
静岡県は、高気圧の縁を回る暖かく湿った空気や強い日射の影響により、大気の状態が非常に不安定となっています。このため、静岡県では、00日夜のはじめ頃にかけて局地的に積乱雲が発達し、落雷や竜巻などの激しい突風が発生するおそれがあります。

【防災事項】
注意事項：落雷、竜巻などの激しい突風、急な強い雨
発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

【補足事項】
今後発表する防災気象情報に留意してください。
「静岡県気象解説情報（落雷・突風）」は、本号限りです。

暖候期予報
寒候期予報
3か月予報
1か月予報

2週間気温予報
早期天候情報

週間天気予報

台風情報

府県
天気予報

熱中症警戒アラート

**雨雲の動き
今後の雨
気象解説情報
気象防災速報**

気象警報・注意報も！

6～1か月前 2週間前 1週間前 5日前 数日前 前日 数時間前

キキクル 土砂/大雨/浸水/洪水



気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

気象防災

- 気象警報・注意報
- 早期注意情報（警報級の可能性）
- 時系列情報（明日までの警報等の見通し）
- キキクル 土砂/大雨/浸水/洪水**
- 雨雲の動き（雨・雷・竜巻）（軽量版）
- 今後の雨（軽量版）
- 気象防災速報・気象解説情報等
- 台風情報
- 指定河川洪水予報
- 指定海岸高潮予報
- 線状降水帯予測マップ
- 熱中症警戒アラート等（環境省サイト）

地震・津波

- 津波警報・予報
- 地震
- 推定
- 長
- 席
- 情
- 北
- 地
- 震
- 世



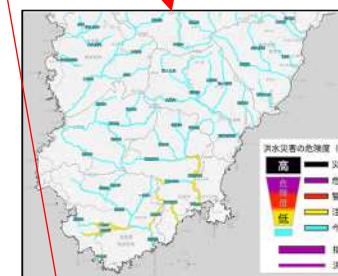
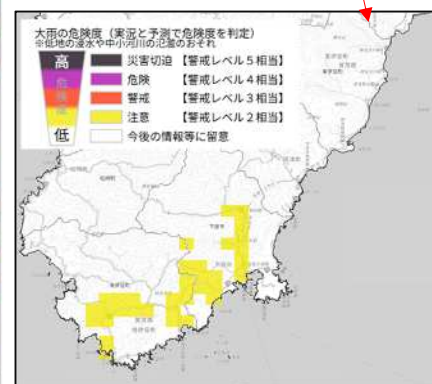
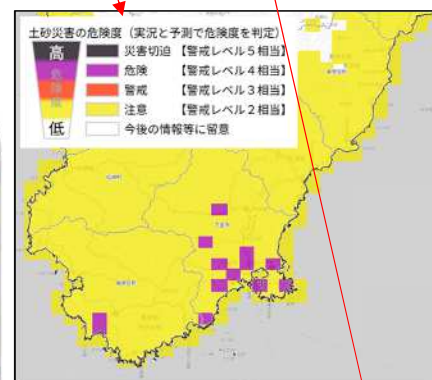
土砂キキクル 大雨キキクル

浸水キキクル 洪水キキクル

土砂災害警戒区域等



同時刻の表示



川の防災情報（国土交通省）



川の防災情報

水位



カメラ画像



現在の気温が知りたい

三

国土交通省
気象庁
Japan Meteorological Agency

気象庁ホーム > 防災情報

防災情報

☑ 気象防災

気象警報・注意報

早期注意情報（警報級の可能性）

時系列情報（明日までの警報等の見通

☑ 地震・津波

津波警報・予報

地震情報

推計震度分布図

長周期地震動に関する観測情報

☑ 天気予報など

天気予報

[明日までを詳しく
向こう一週間](#)

2週間気温予報

早期天候情報

季節予報

雨雲の動き（雨・雷・竜巻） / [今後の雨](#)

天気図

黄砂情報

紫外線情報

今後の雪

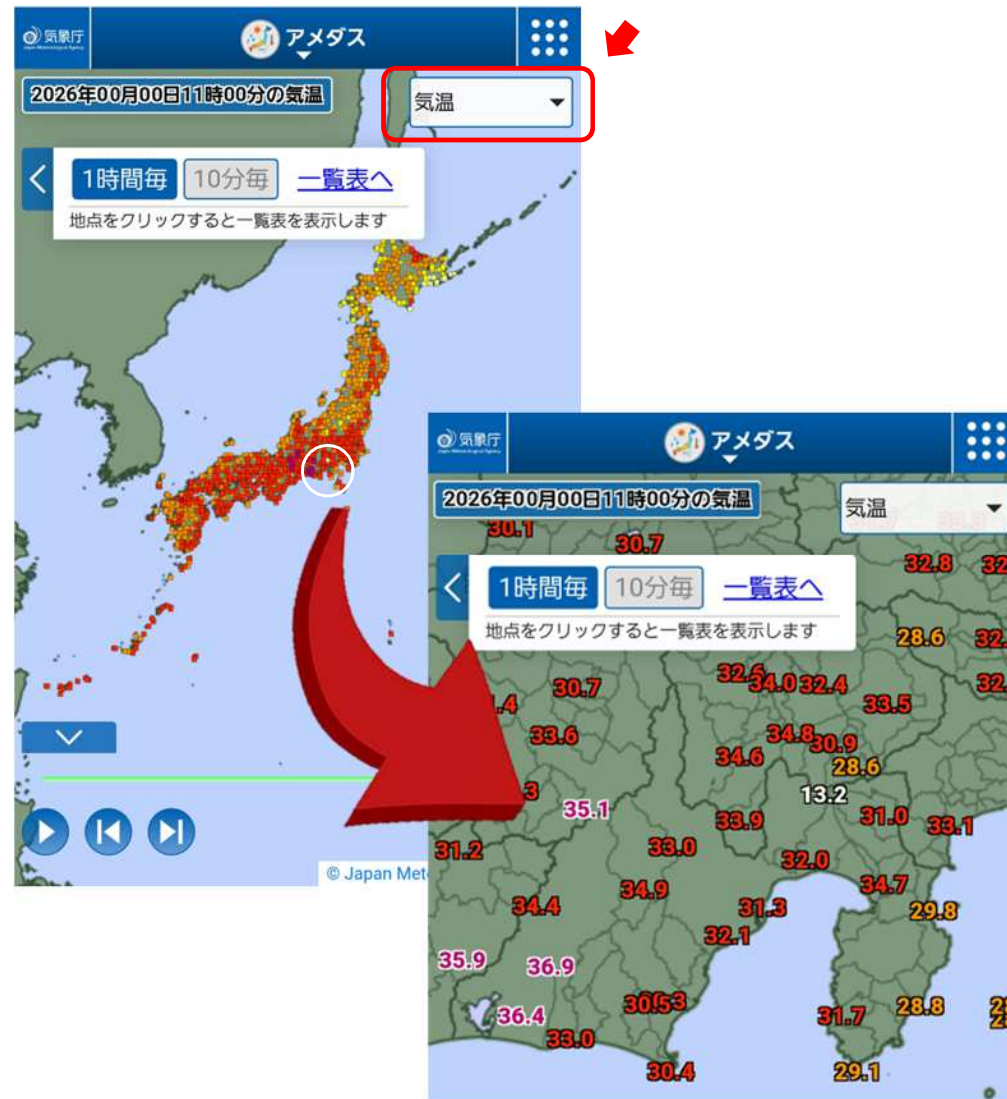
☑ 気象の観測情報

気象衛星ひまわり

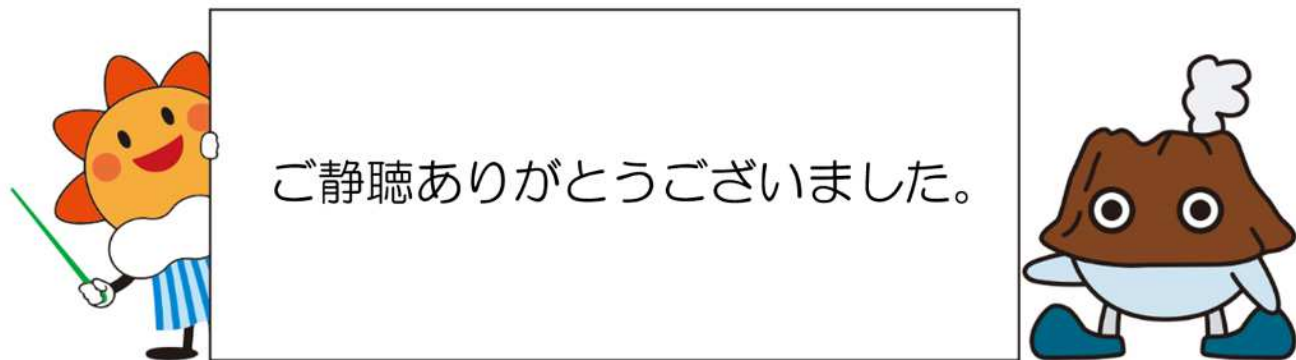
推計気象分布

アメダス
（地上の観測結果）

ウィンドプロファイラ
（上空の風）



※令和8年4月17日に最高気温が 40℃以上の日の名称を「酷暑日」に決定しました



防災気象情報は、気象庁ホームページで確認ください